

設置年度 平成 30年度

計画の区分： 学部の学科の設置

届出

二松学舎大学 国際政治経済学部 国際経営学科 (必要がある場合) ○○専攻

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 二松学舎
令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 大学改革推進課

職名・氏名 課長・^{マサダ}増田 ^{ヨウジ}光司

電話番号 03-3261-1285

(夜間) 同 上

e-mail gakumu@nishogakusha-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「○○大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学の設置の場合：「○○大学」
- ・学部の設置の場合：「○○大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「○○大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「○○短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「○○大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「○○大学大学院 ○○研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」
- ・通信教育課程の開設の場合：「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

国際政治経済学部

＜国際経営学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	25
4. 既設大学等の状況	26
5. 教員組織の状況	27
6. 附帯事項等に対する履行状況等	44
7. その他全般的事項	45

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人二松学舎

(2) 大 学 名 二松学舎大学

(3) 調査対象大学等の位置

＜九段キャンパス＞

〒102-8336

東京都千代田区三番町6-16

＜柏キャンパス＞

〒277-8585

千葉県柏市大井2590

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ミト ヒデノリ) 水戸 英則 (平成23年9月)		
学 長	(スガハラ ジュンコ) 菅原 淳子 (平成27年4月)	(イトウ シゲヒロ) 江藤 茂博 (平成31年4月)	任期満了・退任に伴う新規選出 平成31年4月1日(元)
学 部 長	(ナカヤマ マサヨシ) 中山 政義 (平成27年4月)	(サウリ ススム) 佐藤 晋 (令和3年4月)	任期満了に伴う新規選出 令和3年4月1日(3)
学科長等	(ナカヤマ マサヨシ) 中山 政義 (平成30年4月)	学科主任 (サウリ ススム) (サウリ ヒロノブ) 佐藤—晋 須藤 和敬 —(平成30年4月) (令和3年4月)	任期満了に伴う新規選出 令和3年4月1日(3)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)

令和3年度に報告する内容 → (3)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
- ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5)-① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
国際政治経済学部 国際経営学科 学士(経営学)	経済学関係	年 4	人 80	年次 人	人 320		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和○年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5)-② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員 超 過 率	開設年度から 報告年度までの 平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 80 (-) [3]	人 (-) []	人 80 (-) [3]	人 (-) []	人 80 (-) [3]	人 (-) []	人 80 (-) [3]	人 (-) []	人 (-) []	人 (-) []	1.10倍	—	平成30年度は(2月)入試における追加合格により10月に2名入学
志願者数	288 (-) [33]	(-) [-]	396 (-) [42]	(-) [-]	461 (-) [30]	(-) []	214 (-) [21]	(-) []	(-) []	(-) []			
受験者数	280 (-) [28]	(-) [-]	385 (-) [41]	(-) [-]	445 (-) [26]	(-) []	206 (-) [20]	(-) []	(-) []	(-) []			
合格者数	182 (-) [13]	6 (-) [-]	134 (-) [5]	(-) [-]	144 (-) [6]	(-) []	132 (-) [12]	(-) []	(-) []	(-) []			
B 入学者数	102 (-) [10]	2 (-) [-]	85 (-) [5]	(-) [-]	80 (-) [3]	(-) []	84 (-) [8]	(-) []	(-) []	(-) []			
入学定員超過率 B/A	1.3		1.06		1		1.05						

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	102 [10] (-)	2 [-] (-)	87 [5] (-)	[-] (-)	80 [3] (-)	[-] (-)	84 [7] (-)	[-] (-)	[]	[]			
2年次			96 [9] (-)	2 [-] (-)	87 [6] (3)	[-] (-)	80 [5] (3)	[-] (-)	[]	[]			
3年次					91 [7] (-)	2 [-] (-)	81 [4] (1)	[-] (-)	[]	[]			
4年次					91 [7] (-)	2 [-] (-)	[]	[]					
計					104 [10] (-)	185 [14] (2)	260 [16] (3)	338 [23] (4)	[]	[]			

・令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ () 内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	104 人	4 人	平成30年度	4 人	1 人	進路変更(3人)、除籍(1人)
令和元年度	185 人	5 人	平成30年度	4 人	0 人	進路変更(3人)、病気・事故(1人)
			令和元年度	1 人	0 人	進路変更(1人)
令和2年度	260 人	6 人	平成30年度	1 人	0 人	進路変更(1人)
			令和元年度	1 人	0 人	進路変更(1人)
			令和2年度	4 人	0 人	進路変更(4人)
令和3年度	338 人	0 人	平成30年度	0 人	人	
			令和元年度	0 人	人	
			令和2年度	0 人	人	
			令和3年度	0 人	人	
令和4年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
合 計		15 人		人	人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{104} = 3.84 \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)+B18}} = \frac{5}{185} = 2.7 \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{6}{260} = 2.3 \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{338} = 0 \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \#DIV/0! \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

＜国際政治経済学部 国際経営学科＞

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基礎 科目	基礎ゼミ	1前後	2			7	3	1			1
	エグゼクティブ・ブレッグゼミナール	1後	2			7	3	1			
	プレイング・イン・グローバル・ビジネス・システム	1通	2								9
	プレイング・イン・グローバル・ビジネス・システム	1通	2								7
	ITリテラシーA	1前	2			1					
	ITリテラシーB	1後	2			1					
	経営学概論A	1前	2					1			
	経営学概論B	1後	2					1			
	統計学入門A	1前	2			1					
	統計学入門B	1後	2				1				
	経済学A	1前	2			1					
	経済学B	1後	2			1					
	法学A	1前	2			1					
	法学B	1後	2			1					
	キャリアデザイン①	1前	2								1
小計(15科目)											
専門 教養 科目	海外社会事情ⅠA	12前		2							1
	海外社会事情ⅠB	12前		2							1
	海外社会事情ⅡA	12前		2							1
	海外社会事情ⅡB	12後		2							1
	海外社会事情ⅢA	12前		2							1
	海外社会事情ⅢB	12後		2							1
	海外社会事情ⅣA	12前		2							1
	海外社会事情ⅣB	12前		2							1
	海外社会事情ⅤA	12前		2							1
	海外社会事情ⅤB	12前		2							1
	海外社会事情ⅥA	12前		2							1
	海外社会事情ⅥB	12後		2							1
	社会の発展と科学A	12前		2		1					
	社会の発展と科学B	12後		2		1					
	情報システム概論	12後		2							1
	日本史概論A	12前		2							1
	日本史概論B	12後		2							1
	東洋史概論	12後		2							1
	西洋史概論	12前		2							1
	地理学概論A	12前		2							1
	地理学概論B	12後		2							1
	地誌学概論	12前		2							1
	社会学概論A	12前		2							1
	社会学概論B	12後		2							1
	哲学・倫理学概論A	12前		2							1
	哲学・倫理学概論B	12後		2							1
	宗教学概論A	12前		2							1
	宗教学概論B	12後		2							1
	心理学概論A	12前		2							1
	心理学概論B	12後		2							1
小計(30科目)											
専攻 基礎 科目	プラクティカルイングリッシュ	2通	2								3
	経営管理論A	2前		2				1			
	経営管理論B	2後		2				1			
	ビジネス統計学A	2前		2							1
	ビジネス統計学B	2後		2							1
	企業法A	2前	2			1					
	企業法B	2後	2			1					

【令和3年度】

科目 区分	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基礎 科目	基礎ゼミ	1前後	2			1		1			1
	エグゼクティブ・ブレッグゼミナール	1後	2			1					2
	プレイング・イン・グローバル・ビジネス・システム	1通	2								11
	プレイング・イン・グローバル・ビジネス・システム	1通	2								10
	ITリテラシーA	1前	2								3
	ITリテラシーB	1後	2								3
	経営学概論A	1前	2					1			
	経営学概論B	1後	2					1			
	統計学入門A	1前	2					1			1
	統計学入門B	1後	2					1			1
	経済学A	1前	2								1
	経済学B	1後	2								1
	法学A	1前	2								1
	法学B	1後	2								1
	キャリアデザイン①	1前	2								2
小計(15科目)											
専門 教養 科目	海外社会事情ⅠA	12前		2							1
	海外社会事情ⅠB	12前		2							1
	海外社会事情ⅡA	12前		2							1
	海外社会事情ⅡB	12後		2							1
	海外社会事情ⅢA	12前		2							1
	海外社会事情ⅢB	12後		2							1
	海外社会事情ⅣA	12前		2							1
	海外社会事情ⅣB	12前		2							1
	海外社会事情ⅤA	12前		2							1
	海外社会事情ⅤB	12前		2							1
	海外社会事情ⅥA	12前		2							1
	海外社会事情ⅥB	12後		2							1
	社会の発展と科学A	12前		2		1					
	社会の発展と科学B	12後		2		1					
	情報システム概論	12後		2							1
	日本史概論A	12前		2							1
	日本史概論B	12後		2							1
	東洋史概論	12後		2							1
	西洋史概論	12前		2							1
	地理学概論A	12前		2							1
	地理学概論B	12後		2							1
	地誌学概論	12前		2							1
	社会学概論A	12前		2							1
	社会学概論B	12後		2							1
	哲学・倫理学概論A	12前		2							1
	哲学・倫理学概論B	12後		2							1
	宗教学概論A	12前		2							1
	宗教学概論B	12後		2							1
	心理学概論A	12前		2							1
	心理学概論B	12後		2							1
小計(30科目)											
専攻 基礎 科目	プラクティカルイングリッシュ	2通	2								3
	経営管理論A(未開講)	2前		2				1			
	経営管理論B(未開講)	2後		2				1			
	ビジネス統計学A	2前		2							1
	ビジネス統計学B	2後		2							1
	企業法A	2前	2			1					
	企業法B	2後	2			1					

	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手
専攻基礎科目	簿記A	2前		2							1
	簿記B	2後		2							1
	マーケティング概論A	2前		2			1				
	マーケティング概論B	2後		2			1				
	ゲーム理論	2後		2		1					
	キャリアマネジメントⅠ	2後		2							1
	小計(13科目)	～									
専攻発展科目	マーケットデザイン	34前		2		1					
	会社法A	34前	2			1					
	会社法B	34後	2			1					
	国際関係論A	34前		2		1					
	国際関係論B	34後		2		1					
	経営戦略論A	34前		2			1				
	経営戦略論B	34後		2			1				
	市場戦略論A	34前		2			1				
	市場戦略論B	34後		2			1				
	経営組織論A	34前		2				1			
	経営組織論B	34後		2				1			
	経営実践A	34前		2							1
	経営実践B	34後		2							1
	流通システム論A	34前		2							1
	流通システム論B	34後		2							1
	国際ビジネス論A	34前		2			1				
	国際ビジネス論B	34後		2			1				
	ファイナンスA	34前		2							1
	ファイナンスB	34後		2							1
	ビジネス法特別講義A	34前		2		1					
	ビジネス法特別講義B	34後		2		1					
	キャリアマネジメントⅡ	34後		2							1
	ベンチャービジネス論(起業家論)	34後		2							1
	英語で学ぶ経営学A	34前		2							1
	英語で学ぶ経営学B	34後		2							1
	英語で学ぶ経済学A	34前		2							1
	英語で学ぶ経済学B	34後		2							1
	フィールドワーク論A	34前		2			1				
	フィールドワーク論B	34後		2							1
	簿記演習	34休		2							1
	民法演習	34休		2							1
	商品開発論	34前		2							1
	広告戦略論	34後		2							1
スポーツマネジメント	34前		2							1	
観光ビジネス論	34後		2							1	
消費者心理分析	34前		2							1	
ビジネスアイデア論	34前		2							1	
ブランド・マネジメント	34前		2			1					
健康・医療ビジネス論	34後		2			1					
イングリッシュセミナー	3通	2								3	
小計(40科目)	～										
学部共通科目	マクロ経済学入門A	2前		2		1					
	マクロ経済学入門B	2後		2		1					
	ミクロ経済学入門A	2前		2		1					
	ミクロ経済学入門B	2後		2		1					
	東アジアの政治と経済Ⅰ	2前後		2		1					
	民法ⅠA	2前		2							1
	民法ⅠB	2後		2							1
	国際経営論A	34前		2							1
	国際経営論B	34後		2							1
	経済発展論A	34前		2			1				
	経済発展論B	34後		2			1				
	国際貿易論A	34前		2							1
	国際貿易論B	34後		2							1

	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専攻基礎科目	簿記A	2前		2							1
	簿記B	2後		2							1
	マーケティング概論A	2前		2			1				
	マーケティング概論B	2後		2			1				
	ゲーム理論	2後		2		1					
	キャリアマネジメントⅠ	2後		2							1
	小計(13科目)	-									
専攻発展科目	マーケットデザイン	34前		2		1					
	会社法A	34前	2			1					
	会社法B	34後	2			1					
	国際関係論A	34前		2		1					
	国際関係論B	34後		2		1					
	経営戦略論A	34前		2			1				
	経営戦略論B	34後		2			1				
	市場戦略論A	34前		2			1				
	市場戦略論B	34後		2			1				
	経営組織論A	34前		2							1
	経営組織論B	34後		2							1
	経営実践A(未開講)	34前		2							1
	経営実践B(未開講)	34後		2							1
	流通システム論A	34前		2							1
	流通システム論B	34後		2							1
	国際ビジネス論A	34前		2			1				
	国際ビジネス論B	34後		2							1
	ファイナンスA	34前		2					1		
	ファイナンスB	34後		2					1		
	ビジネス法特別講義A	34前		2		1					
	ビジネス法特別講義B	34後		2		1					
	キャリアマネジメントⅡ	34後		2							1
	ベンチャービジネス論(起業家論)	34後		2							1
	英語で学ぶ経営学A	34前		2							1
	英語で学ぶ経営学B	34後		2							1
	英語で学ぶ経済学A	34前		2							1
	英語で学ぶ経済学B	34後		2							1
	フィールドワーク論A(未開講)	34前		2							1
	フィールドワーク論B(未開講)	34後		2							1
	簿記演習	34休		2							1
	民法演習	34休		2							1
	商品開発論	34前		2							1
	広告戦略論	34後		2							1
スポーツマネジメント	34前		2							1	
観光ビジネス論	34後		2							1	
消費者心理分析	34前		2							1	
ビジネスアイデア論	34前		2							1	
ブランド・マネジメント	34前		2				1				
健康・医療ビジネス論	34後		2				1				
イングリッシュセミナー	3通	2								3	
小計(40科目)											
学部共通科目	マクロ経済学入門A	2前		2							1
	マクロ経済学入門B	2後		2							1
	ミクロ経済学入門A	2前		2			1				
	ミクロ経済学入門B	2後		2			1				
	東アジアの政治と経済Ⅰ	2前後		2			1				
	民法ⅠA	2前		2							1
	民法ⅠB	2後		2							1
	国際経営論A(未開講)	34前		2							1
	国際経営論B(未開講)	34後		2							1
	経済発展論A(未開講)	34前		2							1
	経済発展論B(未開講)	34後		2							1
	国際貿易論A	34前		2							1
	国際貿易論B	34後		2							1

	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修 単	選択 単	自由 単	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学部共通科目	海外直接投資論A	34前		2							1
	海外直接投資論B	34後		2							1
	国際経済論A	34前		2							1
	国際経済論B	34後		2							1
	国際金融論A	34前		2							1
	国際金融論B	34後		2							1
	税法A	34前		2							1
	税法B	34後		2							1
	知的財産権法A	34前		2							1
	知的財産権法B	34後		2							1
	国際取引法A	34前		2							1
	国際取引法B	34後		2							1
	民法ⅡA	34前		2							1
	民法ⅡB	34後		2							1
	経営の理論・実務A	34前		2							1
	経営の理論・実務B	34後		2							1
	財務会計論A	34前		2							1
	財務会計論B	34後		2							1
	ビジネスIT・ⅠA	2前		2		1					1
	ビジネスIT・ⅠB	2後		2		1					1
	ビジネスIT・ⅡA	2前		2							1
	ビジネスIT・ⅡB	2後		2							1
	データ処理演習①	2前		2							1
	地域研究Ⅰ	34前		2							1
	地域研究Ⅱ	34後		2							1
	地域研究Ⅲ	34後		2							1
	地域研究Ⅳ	34前		2							1
	地域研究Ⅴ	34前		2							1
	東アジアの政治と経済Ⅱ	34後		2							1
	ビジネスIT・ⅢA	34前		2							1
	ビジネスIT・ⅢB	34後		2							1
	ビジネスIT・ⅣA	34前		2							1
	ビジネスIT・ⅣB	34後		2							1
	データ処理演習②	34後		2							1
	TOEFL	2前		2							1
	Cross-Cultural Communication	2後		2							1
	Academic Writing	2前		2							1
	Academic Reading	2後		2							1
	Business Writing	3後		2							1
	Business Communication	3前		2							1
	Discussion	3後		2							1
	Advanced TOEIC	3前		2							1
	Media English	4前		2							1
	Advanced Conversation	4前		2							1
	Advanced Presentation	4後		2							1
	Independent Study	4後		2							1
	卒業論文	4通		4		7	3	1			
	小計(60科目)	-									
外国語科目	トピック	2通	2								10
	グローバルカレントビックス	2通		2							1
	英語プレゼンテーション	2通		2							1
	ビジネスイングリッシュ	2通		2							1
	タスクリーディング	2通		2							1
	タスクリスニング	2通		2							1
	ドイツ語① (総合科目)	12通		2							1
	ドイツ語② (総合科目)	12通		2							1
	ドイツ語③ (総合科目)	12通		2							1
	フランス語① (総合科目)	12通		2							1
	フランス語② (総合科目)	12通		2							1
	フランス語③ (総合科目)	12通		2							1
	ロシア語① (総合科目)	12通		2							1

	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学部 共通科目	海外直接投資論A	34前		2							1
	海外直接投資論B	34後		2							1
	国際経済論A	34前		2							1
	国際経済論B	34後		2							1
	国際金融論A	34前		2							1
	国際金融論B	34後		2							1
	税法A	34前		2							1
	税法B	34後		2							1
	知的財産権法A	34前		2							1
	知的財産権法B	34後		2							1
	国際取引法A	34前		2							1
	国際取引法B	34後		2							1
	民法ⅡA	34前		2							1
	民法ⅡB	34後		2							1
	経営の理論・実務A	34前		2							1
	経営の理論・実務B	34後		2							1
	財務会計論A	34前		2							1
	財務会計論B	34後		2							1
	ビジネスIT・ⅠA	2前		2							1
	ビジネスIT・ⅠB	2後		2							1
	ビジネスIT・ⅡA	2前		2							1
	ビジネスIT・ⅡB	2後		2							1
	データ処理演習①	2前		2		1					
	地域研究Ⅰ	34前		2							1
	地域研究Ⅱ	34後		2							1
	地域研究Ⅲ	34後		2							1
	地域研究Ⅳ	34前		2							1
	地域研究Ⅴ	34前		2							1
	東アジアの政治と経済Ⅱ	34後		2							1
	ビジネスIT・ⅢA	34前		2		1					
	ビジネスIT・ⅢB	34後		2		1					
	ビジネスIT・ⅣA	34前		2							1
	ビジネスIT・ⅣB	34後		2							1
	データ処理演習②	34後		2		1					
	TOEFL	2前		2							1
	Cross-Cultural Communication	2後		2							1
	Academic Writing	2前		2							1
	Academic Reading	2後		2							1
	Business Writing	3後		2							1
	Business Communication	3前		2							1
	Discussion	3後		2							1
	Advanced TOEIC	3前		2							1
	Media English	4前		2							1
	Advanced Conversation	4前		2							1
	Advanced Presentation	4後		2							1
	Independent Study	4後		2							1
	卒業論文	4通		4		7	2	2			
	小計(60科目)	-									
外国 語科 目	トピック	2通	2								10
	グローバルカレントトピックス：1(国英)	2通		2							1
	英語プレゼンテーション	2通		2							1
	ビジネスイングリッシュ	2通		2							1
	タスクリーディング	2通		2							1
	タスクリスニング	2通		2							1
	ドイツ語① (総合科目)	12通		2							1
	ドイツ語② (総合科目)	12通		2							1
	ドイツ語③ (総合科目)	12通		2							1
	フランス語① (総合科目)	12通		2							1
	フランス語② (総合科目)	12通		2							1
	フランス語③ (総合科目)	12通		2							1
	ロシア語① (総合科目)	12通		2							1

	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
外国語科目	ロシア語②（総合科目）	12通		2							1
	ロシア語③（総合科目）	12通		2							1
	中国語①（総合科目）	12通		2							5
	中国語②（総合科目）	12通		2							2
	中国語③（総合科目）	12通		2							1
	韓国語①（総合科目）	12通		2							2
	韓国語②（総合科目）	12通		2							1
	韓国語③（総合科目）	12通		2							1
	日本語①A（総合科目）	12前		1							1
	日本語①B（総合科目）	12後		1							1
	日本語②中級A（総合科目）	12前		1							1
	日本語②中級B（総合科目）	12後		1							1
	日本語②上級A（総合科目）	12前		1							1
	日本語②上級B（総合科目）	12後		1							1
	日本語③中級A（総合科目）	12前		1							1
	日本語③中級B（総合科目）	12後		1							1
	日本語③上級1A（総合科目）	12前		1							1
	日本語③上級1B（総合科目）	12後		1							1
	日本事情A（総合科目）	12前		2							2
	日本事情B（総合科目）	12後		2							2
	小計(33科目)	－									
ゼミナール	専門ゼミナール①A	2前	2			7	3	1			
	専門ゼミナール①B	2後	2			7	3	1			
	専門ゼミナール②A	3前	2			7	3	1			
	専門ゼミナール②B	3後	2			7	3	1			
	専門ゼミナール③A	4前	2			7	3	1			
	専門ゼミナール③B	4後	2			7	3	1			
	小計(6科目)	－									
総合科目	民俗学A	12前		2							1
	民俗学B	12後		2							1
	心理学A	12前		2							1
	心理学B	12後		2							1
	ボランティア論	12前		2							1
	キャリアデザイン②	2前		2							1
	キャリアデザイン③	2後		2							1
	キャリアデザイン④	3前		2							1
	インターンシップ論	12前		2							1
	ジェンダー論A	12前		2							1
	美術史A	12前		2							1
	美術史B	12後		2							1
	宇宙科学A	12前		2		1					
	宇宙科学B	12後		2		1					
	基礎数学A	12前		2							1
	基礎数学B	12後		2							1
	情報科学①A	2前		2							1
	情報科学①B	2後		2							1
	情報科学②A	2前		2							1
	情報科学②B	2後		2							1
	情報統計学A	2前		2							1
	情報統計学B	2後		2							1
	マスメディア論A	12前		2							1
	メディアと社会的責任A	12後		2							1
	情報処理①	12前秋		2							5
	情報処理②	12前秋		2							5
	情報処理アドヴァンス①	2前		2							2
情報処理アドヴァンス②	2後		2							2	
地球環境論A	12前		2							1	
地球環境論B	12後		2							1	
総合英語Ⅰ（コミュニケーション）	12通		2							2	
総合英語Ⅱ（TOEIC）	12通		2							1	
総合英語Ⅲ（映画）	12通		2							1	

	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
外国語科目	ロシア語② (総合科目)	12通		2							1
	ロシア語③ (総合科目)	12通		2							1
	中国語① (総合科目)	12通		2							4
	中国語② (総合科目)	12通		2							2
	中国語③ (総合科目)	12通		2							1
	韓国語① (総合科目)	12通		2							2
	韓国語② (総合科目)	12通		2							1
	韓国語③ (総合科目)	12通		2							1
	日本語①A (総合科目)	12前		1							1
	日本語①B (総合科目)	12後		1							1
	日本語②中級A (総合科目)	12前		1							1
	日本語②中級B (総合科目)	12後		1							1
	日本語②上級A (総合科目)	12前		1							1
	日本語②上級B (総合科目)	12後		1							1
	日本語③中級A (総合科目)	12前		1							1
	日本語③中級B (総合科目)	12後		1							1
	日本語③上級1A (総合科目)	12前		1							1
	日本語③上級1B (総合科目)	12後		1							1
	日本事情A (総合科目)	12前		2							1
日本事情B (総合科目)	12後		2							1	
小計(33科目)	—										
ゼミナール	専門ゼミナール①A	2前	2			4	2	2			1
	専門ゼミナール①B	2後	2			4	2	2			1
	専門ゼミナール②A	3前	2			4	2	2			1
	専門ゼミナール②B	3後	2			4	2	2			1
	専門ゼミナール③A	4前	2			7	2	2			
	専門ゼミナール③B	4後	2			7	2	2			
	小計(6科目)	—									
総合科目	民俗学A	12前		2							1
	民俗学B	12後		2							1
	心理学A	12前		2							1
	心理学B	12後		2							1
	ボランティア論 (未開講)	12前		2							1
	キャリアデザイン②	2前		2							1
	キャリアデザイン③	2後		2							1
	キャリアデザイン④	3前		2							1
	インターンシップ論 (未開講)	12前		2							1
	ジェンダー論A	12前		2							1
	美術史A	12前		2							1
	美術史B	12後		2							1
	宇宙科学A	12前		2		1					
	宇宙科学B	12後		2		1					
	基礎数学A	12前		2		1					
	基礎数学B	12後		2		1					
	情報科学①A	2前		2							1
	情報科学①B	2後		2							1
	情報科学②A	2前		2							1
	情報科学②B	2後		2							1
	情報統計学A	2前		2				1			
	情報統計学B	2後		2				1			
	マスメディア論A (未開講)	12前		2							1
	メディアと社会的責任A (未開講)	12後		2							1
	情報処理①	12前秋		2							2
	情報処理②	12前秋		2							1
	情報処理アドヴァンス①	2前		2							2
	情報処理アドヴァンス②	2後		2							2
	地球環境論A	12前		2							1
	地球環境論B	12後		2							1
	総合英語Ⅰ (コミュニケーション)	12通		2							2
	総合英語Ⅱ (TOEIC)	12通		2							1
	総合英語Ⅲ (映画)	12通		2							1

	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
総合科目	総合英語Ⅳ（日常生活）	12通		2								1
	総合英語Ⅴ（海外旅行）	12通		2								1
	総合英語Ⅵ（ビジネス）	12通		2								2
	総合英語Ⅶ（メディア）	12通		2								2
	総合英語Ⅷ（アカデミック）	12通		2								1
	ドイツ語①（外国語科目）	12通		2								1
	ドイツ語②（外国語科目）	12通		2								1
	ドイツ語③（外国語科目）	12通		2								1
	フランス語①（外国語科目）	12通		2								1
	フランス語②（外国語科目）	12通		2								1
	フランス語③（外国語科目）	12通		2								1
	ロシア語①（外国語科目）	12通		2								1
	ロシア語②（外国語科目）	12通		2								1
	ロシア語③（外国語科目）	12通		2								1
	中国語①（外国語科目）	12通		2								5
	中国語②（外国語科目）	12通		2								2
	中国語③（外国語科目）	12通		2								1
	韓国語①（外国語科目）	12通		2								2
	韓国語②（外国語科目）	12通		2								1
	韓国語③（外国語科目）	12通		2								1
	日本語①A（外国語科目）	12前		1								1
	日本語①B（外国語科目）	12後		1								1
	日本語②中級A（外国語科目）	12前		1								1
	日本語②中級B（外国語科目）	12後		1								1
	日本語②上級A（外国語科目）	12前		1								1
	日本語②上級B（外国語科目）	12後		1								1
	日本語③中級A（外国語科目）	12前		1								1
	日本語③中級B（外国語科目）	12後		1								1
	日本語③上級A（外国語科目）	12前		1								1
	日本語③上級B（外国語科目）	12後		1								1
	日本事情A（外国語科目）	12前		2								2
	日本事情B（外国語科目）	12後		2								2
	外国大学科目①	1・2		2								
	外国大学科目②	1・2		2								
	外国大学科目③	1・2		2								
	外国大学科目④	1・2		2								
外国大学科目⑤	1・2		2									
短期海外研修①	12休		2									
短期海外研修②	12休		2									
健康スポーツ科学A	12前		2								2	
健康スポーツ科学B	12後		2								1	
健康スポーツ①	12通		2								1	
健康スポーツ②	12通		2								1	
シーズンスポーツ①	12休		2								1	
シーズンスポーツ②	12休		2								1	
小計(78科目)	－											
両学部共通科目	情報科学①A（総合）	2前		2								1
	情報科学①B（総合）	2後		2								1
	情報科学②A（総合）	2前		2								1
	情報科学②B（総合）	2後		2								1
	情報処理①（総合）	12前後		2								5
	情報処理②（総合）	12前後		2								5
	情報統計学A（総合）	2前		2								1
	情報統計学B（総合）	2後		2								1
	マスメディア論A（総合）	12前		2								1
	メディアと社会的責任A（総合）	12後		2								1
小計(10科目)	－											
学芸員科目	生涯学習概論	3後			2							1
	博物館概論	3前			2							1
	博物館経営論	3前			2							1
	博物館資料論	3後			2							1

	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
総合科目	総合英語Ⅳ（日常生活）	12通		2								1
	総合英語Ⅴ（海外旅行）	12通		2								1
	総合英語Ⅵ（ビジネス）	12通		2								3
	総合英語Ⅶ（メディア）	12通		2								1
	総合英語Ⅷ（アカデミック）	12通		2								1
	ドイツ語①（外国語科目）	12通		2								1
	ドイツ語②（外国語科目）	12通		2								1
	ドイツ語③（外国語科目）	12通		2								1
	フランス語①（外国語科目）	12通		2								2
	フランス語②（外国語科目）	12通		2								1
	フランス語③（外国語科目）	12通		2								1
	ロシア語①（外国語科目）	12通		2								1
	ロシア語②（外国語科目）	12通		2								1
	ロシア語③（外国語科目）	12通		2								1
	中国語①（外国語科目）	12通		2								4
	中国語②（外国語科目）	12通		2								2
	中国語③（外国語科目）	12通		2								1
	韓国語①（外国語科目）	12通		2								2
	韓国語②（外国語科目）	12通		2								1
	韓国語③（外国語科目）	12通		2								1
	日本語①A（外国語科目）	12前		1								1
	日本語①B（外国語科目）	12後		1								1
	日本語②中級A（外国語科目）	12前		1								1
	日本語②中級B（外国語科目）	12後		1								1
	日本語②上級A（外国語科目）	12前		1								1
	日本語②上級B（外国語科目）	12後		1								1
	日本語③中級A（外国語科目）	12前		1								1
	日本語③中級B（外国語科目）	12後		1								1
	日本語③上級A（外国語科目）	12前		1								1
	日本語③上級B（外国語科目）	12後		1								1
	日本事情A（外国語科目）	12前		2								1
	日本事情B（外国語科目）	12後		2								1
	外国大学科目①	1・2		2								
	外国大学科目②	1・2		2								
	外国大学科目③	1・2		2								
	外国大学科目④	1・2		2								
	外国大学科目⑤	1・2		2								
	短期海外研修①	12休		2								
	短期海外研修②	12休		2								
	健康スポーツ科学A	12前		2								2
	健康スポーツ科学B	12後		2								1
	健康スポーツ①	12通		2								1
	健康スポーツ②	12通		2								1
	シーズンスポーツ①	12休		2								1
	シーズンスポーツ②	12休		2								1
	小計(78科目)											
学部共通科目	情報科学①A（総合）	2前		2								1
	情報科学①B（総合）	2後		2								1
	情報科学②A（総合）	2前		2								1
	情報科学②B（総合）	2後		2								1
	情報処理①（総合）	12前後		2								2
	情報処理②（総合）	12前後		2								1
	情報統計学A（総合）（土曜講）	2前		2								1
	情報統計学B（総合）（土曜講）	2後		2								1
	マスメディア論A（総合）（土曜講）	12前		2								1
	メディアと社会的責任A（総合）（土曜講）	12後		2								1
小計(10科目)												
学芸員科目	生涯学習概論	3後			2							1
	博物館概論	3前			2							1
	博物館経営論	3前			2							1
	博物館資料論	3後			2							1

	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学 芸 員 科 目	博物館資料保存論	3後			2						1
	博物館展示論	3後			2						1
	博物館教育論	3後			2						1
	博物館情報・メディア論	3前			2						1
	博物館実習Ⅰ	3後			1						2
	博物館実習Ⅱ	4前			2						2
	表象メディア史A	23前			2						1
	表象メディア史B	23後			2						1
	芸能・演劇研究①A	34前			2						1
	芸能・演劇研究①B	34後			2						1
	日本文化史A	23前			2						1
	日本文化史B	23後			2						1
	仏教文化A	23前			2						1
	仏教文化B	23後			2						1
	日本文化特殊研究①A(有職故実)	34前			2						1
	日本文化特殊研究①B(有職故実)	34後			2						1
	日本文化特殊研究②A(日本の民俗信仰)	34前			2						1
	日本文化特殊研究②B(日本の民俗信仰)	34後			2						1
	日本文化特殊研究③A	34前			2						1
	日本文化特殊研究③B	34後			2						1
	比較文学・文化研究②A	34前			2						1
	比較文学・文化研究②B	34後			2						1
	比較文化講義A	34前			2						1
	比較文化講義B	34後			2						1
	小計(28科目)	-									
図 書 館 司 書 課 程 科 目	図書館概論	3前			2						1
	図書館制度・経営論	3後			2						1
	図書館情報技術論	3後			2						1
	図書館サービス概論	3前			2						1
	情報サービス論	3前			2						1
	児童サービス論	3前			2						1
	情報サービス演習Ⅰ	3前後			1						2
	情報サービス演習Ⅱ	3後			1						1
	図書館情報資源概論	3前			2						1
	情報資源組織論	3前			2						1
	情報資源組織演習	3通			2						1
	図書館サービス特論	3後			1						1
	図書館情報資源特論	3後			1						1
	図書・図書館史	3後			1						1
	小計(14科目)	-									
合計(327科目)			-								
卒業要件及び履修方法											
総合科目群から10単位以上、基礎科目から30単位必修、専門教養科目から8単位以上、外国語科目から6単位以上(うちトピック2単位必修)、専攻基礎科目から16単位以上(うちブラクティカルイングリッシュ2単位必修、企業法A・B必修)、専攻発展科目から30単位以上(うちイングリッシュセミナー2単位必修、会社法A・B必修、「経営戦略論A・B」、「市場戦略論A・B」、「経営組織論A・B」から同一科目のA・Bを4単位選択必修)、ゼミナール12単位必修、自由科目12単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録上限:40単位(年間)(卒業年次生のみ49単位(年間)))											

	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学 芸 員 科 目	博物館資料保存論	3後			2						1
	博物館展示論	3後			2						1
	博物館教育論	3後			2						1
	博物館情報・メディア論	3前			2						1
	博物館実習Ⅰ	3後			1						2
	博物館実習Ⅱ	4前			2						2
	表象メディア史A	23前			2						1
	表象メディア史B	23後			2						1
	芸能・演劇研究①A	34前			2						1
	芸能・演劇研究①B	34後			2						1
	日本文化史A	23前			2						1
	日本文化史B	23後			2						1
	仏教文化A	23前			2						1
	仏教文化B	23後			2						1
	日本文化特殊研究①A(有職故実)	34前			2						1
	日本文化特殊研究①B(有職故実)	34後			2						1
	日本文化特殊研究②A(日本の民俗信仰)	34前			2						1
	日本文化特殊研究②B(日本の民俗信仰)	34後			2						1
	日本文化特殊研究③A	34前			2						1
	日本文化特殊研究③B	34後			2						1
	比較文学・文化研究②A	34前			2						1
	比較文学・文化研究②B	34後			2						1
	比較文化講義A	34前			2						1
	比較文化講義B	34後			2						1
	小計(28科目)	-									
図 書 館 司 書 課 程 科 目	図書館概論	3前			2						1
	図書館制度・経営論	3後			2						1
	図書館情報技術論	3後			2						2
	図書館サービス概論	3前			2						1
	情報サービス論	3前			2						1
	児童サービス論	3前			2						1
	情報サービス演習Ⅰ	3前後			1						2
	情報サービス演習Ⅱ	3後			1						2
	図書館情報資源概論	3前			2						1
	情報資源組織論	3前			2						1
	情報資源組織演習	3通			2						3
	図書館サービス特論	3後			1						1
	図書館情報資源特論	3後			1						1
	図書・図書館史	3後			1						1
	小計(14科目)	-									
合計(327目)			-								
卒業要件及び履修方法											
総合科目群から10単位以上、基礎科目から30単位必修、専門教養科目から8単位以上、外国語科目から6単位以上(うちトピック2単位必修)、専攻基礎科目から16単位以上(うちブラクティカルイングリッシュ2単位必修、企業法A・B必修)、専攻発展科目から30単位以上(うちイングリッシュセミナー2単位必修、会社法A・B必修、「経営戦略論A・B」、「市場戦略論A・B」、「経営組織論A・B」から同一科目のA・Bを4単位選択必修)、ゼミナール12単位必修、自由科目12単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録上限:40単位(年間)(卒業年次生のみ49単位(年間)))											

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基礎 科目	基礎ゼミ	1前修	2				5				1
	エグゼクティブ・ブレッグゼミナール	1後	2			7	3	1			
	プレゼンテーション・コミュニケーションⅠ	1通	2								9
	プレゼンテーション・コミュニケーションⅡ	1通	2								7
	ITリテラシーA	1前	2				2				
	ITリテラシーB	1後	2				2				
	経営学概論A	1前	2				1				
	経営学概論B	1後	2				1				
	統計学入門A	1前	2				1				
	統計学入門B	1後	2				2				
	経済学A	1前	2				1				
	経済学B	1後	2				1				
	法学A	1前	2			1					
	法学B	1後	2			1					
	キャリアデザイン①	1前	2								1
小計(15科目)			—								
専門 教養 科目	海外社会事情ⅠA	12前		2							1
	海外社会事情ⅠB	12前		2							1
	海外社会事情ⅡA	12前		2							1
	海外社会事情ⅡB	12後		2							1
	海外社会事情ⅢA	12前		2							1
	海外社会事情ⅢB	12後		2							1
	海外社会事情ⅣA	12前		2							1
	海外社会事情ⅣB	12前		2							1
	海外社会事情ⅤA	12前		2							1
	海外社会事情ⅤB	12前		2							1
	海外社会事情ⅥA	12前		2							1
	海外社会事情ⅥB	12後		2							1
	社会の発展と科学A	12前		2		1					
	社会の発展と科学B	12後		2		1					
	情報システム概論	12後		2							1
	日本史概論A	12前		2							1
	日本史概論B	12後		2							1
	東洋史概論	12後		2							1
	西洋史概論	12前		2							1
	地理学概論A	12前		2							1
	地理学概論B	12後		2							1
	地誌学概論	12前		2							1
	社会学概論A	12前		2							1
	社会学概論B	12後		2							1
	哲学・倫理学概論A	12前		2							1
	哲学・倫理学概論B	12後		2							1
	宗教学概論A	12前		2							1
	宗教学概論B	12後		2							1
	心理学概論A	12前		2							1
	心理学概論B	12後		2							1
小計(30科目)			—								
専 攻 基 礎 科 目	ブラクティカルイングリッシュ	2通	2								3
	経営管理論A	2前		2				1			
	経営管理論B	2後		2				1			
	ビジネス統計学A	2前		2							1
	ビジネス統計学B	2後		2							1
	企業法A	2前	2			1					
	企業法B	2後	2			1					
	簿記A	2前		2							1
	簿記B	2後		2							1
	マーケティング概論A	2前		2			1				
	マーケティング概論B	2後		2			1				
	ゲーム理論	2後		2		1					
	キャリアマネジメントⅠ	2後		2							1

【令和元年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
基礎 科目	基礎ゼミ	1前修	2				3		2			1
	エグゼクティブ・ブレッグゼミナール	1後	2				2	2	2			
	プレゼンテーション・ブレッグゼミナール	1通	2									10
	プレゼンテーション・ブレッグゼミナール	1通	2									10
	ITリテラシーA	1前	2				1	2				
	ITリテラシーB	1後	2				1	2				
	経営学概論A	1前	2					2				
	経営学概論B	1後	2					2				
	統計学入門A	1前	2					2				
	統計学入門B	1後	2					2				
	経済学A	1前	2									1
	経済学B	1後	2									1
	法学A	1前	2						1			
	法学B	1後	2						1			
キャリアデザイン①	1前	2									1	
小計(15科目)			-									
専門 教養 科目	海外社会事情ⅠA	12前		2								1
	海外社会事情ⅠB	12前		2								1
	海外社会事情ⅡA	12前		2								1
	海外社会事情ⅡB	12後		2								1
	海外社会事情ⅢA	12前		2								1
	海外社会事情ⅢB	12後		2								1
	海外社会事情ⅣA	12前		2								1
	海外社会事情ⅣB	12前		2								1
	海外社会事情ⅤA	12前		2								1
	海外社会事情ⅤB	12前		2								1
	海外社会事情ⅥA	12前		2								1
	海外社会事情ⅥB	12後		2								1
	社会の発展と科学A	12前		2			1					
	社会の発展と科学B	12後		2			1					
	情報システム概論	12後		2								1
	日本史概論A	12前		2								1
	日本史概論B	12後		2								1
	東洋史概論	12後		2								1
	西洋史概論	12前		2								1
	地理学概論A	12前		2								1
	地理学概論B	12後		2								1
	地誌学概論	12前		2								1
	社会学概論A	12前		2								1
	社会学概論B	12後		2								1
	哲学・倫理学概論A	12前		2								1
	哲学・倫理学概論B	12後		2								1
	宗教学概論A	12前		2								1
	宗教学概論B	12後		2								1
	心理学概論A	12前		2								1
	心理学概論B	12後		2								1
小計(30科目)			-									
専 攻 基 礎 科 目	ブラクティカルイングリッシュ	2通	2									3
	経営管理論A	2前		2					1			
	経営管理論B	2後		2					1			
	ビジネス統計学A	2前		2								1
	ビジネス統計学B	2後		2								1
	企業法A	2前	2					1				
	企業法B	2後	2					1				
	簿記A	2前		2								1
	簿記B	2後		2								1
	マーケティング概論A	2前		2				1				
	マーケティング概論B	2後		2				1				
	ゲーム理論	2後		2			1					
	キャリアマネジメントⅠ	2後		2								1

	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
			単 位	単 位	単 位	人	人	人	人	人	
専攻 発展 科目	小計(13科目)	—									
	マーケットデザイン	34前		2		1					
	会社法A	34前	2			1					
	会社法B	34後	2			1					
	国際関係論A	34前		2		1					
	国際関係論B	34後		2		1					
	経営戦略論A	34前		2			1				
	経営戦略論B	34後		2			1				
	市場戦略論A	34前		2			1				
	市場戦略論B	34後		2			1				
	経営組織論A	34前		2				1			
	経営組織論B	34後		2				1			
	経営実践A	34前		2						1	
	経営実践B	34後		2						1	
	流通システム論A	34前		2						1	
	流通システム論B	34後		2						1	
	国際ビジネス論A	34前		2			1				
	国際ビジネス論B	34後		2			1				
	ファイナンスA	34前		2						1	
	ファイナンスB	34後		2						1	
	ビジネス法特別講義A	34前		2		1					
	ビジネス法特別講義B	34後		2		1					
	キャリアマネジメントⅡ	34後		2						1	
	ベンチャービジネス論(起業家論)	34後		2						1	
	英語で学ぶ経営学A	34前		2						1	
	英語で学ぶ経営学B	34後		2						1	
	英語で学ぶ経済学A	34前		2						1	
	英語で学ぶ経済学B	34後		2						1	
	フィールドワーク論A	34前		2			1				
	フィールドワーク論B	34後		2						1	
	簿記演習	34休		2						1	
	民法演習	34休		2						1	
	商品開発論	34前		2						1	
	広告戦略論	34後		2						1	
	スポーツマネジメント	34前		2						1	
	観光ビジネス論	34後		2						1	
	消費者心理分析	34前		2						1	
	ビジネスアイデア論	34前		2						1	
	ブランド・マネジメント	34前		2			1				
	健康・医療ビジネス論	34後		2			1				
	イングリッシュセミナー	3通	2								3
	小計(40科目)	—									
学部 共通 科目	マクロ経済学入門A	2前		2		1					
	マクロ経済学入門B	2後		2		1					
	ミクロ経済学入門A	2前		2		1					
	ミクロ経済学入門B	2後		2		1					
	東アジアの政治と経済Ⅰ	2前後		2		1					
	民法ⅠA	2前		2						1	
	民法ⅠB	2後		2						1	
	国際経営論A	34前		2						1	
	国際経営論B	34後		2						1	
	経済発展論A	34前		2			1				
	経済発展論B	34後		2			1				
	国際貿易論A	34前		2						1	
	国際貿易論B	34後		2						1	
	海外直接投資論A	34前		2						1	
	海外直接投資論B	34後		2						1	
	国際経済論A	34前		2						1	
	国際経済論B	34後		2						1	

	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
			単 位	単 位	単 位	人	人	人	人	人	
専攻 発展 科目	小計(13科目)	—									
	マーケットデザイン	34前		2		1					
	会社法A	34前	2			1					
	会社法B	34後	2			1					
	国際関係論A	34前		2		1					
	国際関係論B	34後		2		1					
	経営戦略論A	34前		2			1				
	経営戦略論B	34後		2			1				
	市場戦略論A	34前		2			1				
	市場戦略論B	34後		2			1				
	経営組織論A	34前		2				1			
	経営組織論B	34後		2				1			
	経営実践A	34前		2						1	
	経営実践B	34後		2						1	
	流通システム論A	34前		2						1	
	流通システム論B	34後		2						1	
	国際ビジネス論A	34前		2			1				
	国際ビジネス論B	34後		2			1				
	ファイナンスA	34前		2						1	
	ファイナンスB	34後		2						1	
	ビジネス法特別講義A	34前		2		1					
	ビジネス法特別講義B	34後		2		1					
	キャリアマネジメントⅡ	34後		2						1	
	ベンチャービジネス論(起業家論)	34後		2						1	
	英語で学ぶ経営学A	34前		2						1	
	英語で学ぶ経営学B	34後		2						1	
	英語で学ぶ経済学A	34前		2						1	
	英語で学ぶ経済学B	34後		2						1	
	フィールドワーク論A	34前		2			1				
	フィールドワーク論B	34後		2						1	
	簿記演習	34休		2						1	
	民法演習	34休		2						1	
	商品開発論	34前		2						1	
	広告戦略論	34後		2						1	
	スポーツマネジメント	34前		2						1	
	観光ビジネス論	34後		2						1	
	消費者心理分析	34前		2						1	
	ビジネスアイデア論	34前		2						1	
	ブランド・マネジメント	34前		2			1				
	健康・医療ビジネス論	34後		2			1				
	イングリッシュセミナー	3通	2								3
	小計(40科目)	—									
学部 共通 科目	マクロ経済学入門A	2前		2							2
	マクロ経済学入門B	2後		2							2
	ミクロ経済学入門A	2前		2		1					
	ミクロ経済学入門B	2後		2		1					
	東アジアの政治と経済Ⅰ	2前後		2		1					
	民法ⅠA	2前		2						1	
	民法ⅠB	2後		2						1	
	国際経営論A	34前		2						1	
	国際経営論B	34後		2						1	
	経済発展論A	34前		2						1	
	経済発展論B	34後		2						1	
	国際貿易論A	34前		2						1	
	国際貿易論B	34後		2						1	
	海外直接投資論A	34前		2						1	
	海外直接投資論B	34後		2						1	
	国際経済論A	34前		2						1	
	国際経済論B	34後		2						1	

	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
学部 共通 科目	国際金融論A	34前		2								1
	国際金融論B	34後		2								1
	税法A	34前		2								1
	税法B	34後		2								1
	知的財産権法A	34前		2								1
	知的財産権法B	34後		2								1
	国際取引法A	34前		2								1
	国際取引法B	34後		2								1
	民法ⅡA	34前		2								1
	民法ⅡB	34後		2								1
	経営の理論・実務A	34前		2								1
	経営の理論・実務B	34後		2								1
	財務会計論A	34前		2								1
	財務会計論B	34後		2								1
	ビジネスIT・ⅠA	2前		2		1						1
	ビジネスIT・ⅠB	2後		2		1						1
	ビジネスIT・ⅡA	2前		2								1
	ビジネスIT・ⅡB	2後		2								1
	データ処理演習①	2前		2								1
	地域研究Ⅰ	34前		2								1
	地域研究Ⅱ	34後		2								1
	地域研究Ⅲ	34後		2								1
	地域研究Ⅳ	34前		2								1
	地域研究Ⅴ	34前		2								1
	東アジアの政治と経済Ⅱ	34後		2								1
	ビジネスIT・ⅢA	34前		2								1
	ビジネスIT・ⅢB	34後		2								1
	ビジネスIT・ⅣA	34前		2								1
	ビジネスIT・ⅣB	34後		2								1
	データ処理演習②	34後		2								1
	TOEFL	2前		2								1
	Cross-Cultural Communication	2後		2								1
	Academic Writing	2前		2								1
	Academic Reading	2後		2								1
	Business Writing	3後		2								1
	Business Communication	3前		2								1
	Discussion	3後		2								1
	Advanced TOEIC	3前		2								1
	Media English	4前		2								1
	Advanced Conversation	4前		2								1
	Advanced Presentation	4後		2								1
	Independent Study	4後		2								1
	卒業論文	4通		4			7	3	1			
	小計(60科目)	-										
外国 語 科 目	トピック	2通	2									10
	グローバルカレントピククス	2通		2								1
	英語プレゼンテーション	2通		2								1
	ビジネスイングリッシュ	2通		2								1
	タスクリーディング	2通		2								1
	タスクリスニング	2通		2								1
	ドイツ語① (総合科目)	12通		2								1
	ドイツ語② (総合科目)	12通		2								1
	ドイツ語③ (総合科目)	12通		2								1
	フランス語① (総合科目)	12通		2								1
	フランス語② (総合科目)	12通		2								1
	フランス語③ (総合科目)	12通		2								1
	ロシア語① (総合科目)	12通		2								1
	ロシア語② (総合科目)	12通		2								1
	ロシア語③ (総合科目)	12通		2								1
	中国語① (総合科目)	12通		2								5
	中国語② (総合科目)	12通		2								2
	中国語③ (総合科目)	12通		2								1

	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
学部 共通 科目	国際金融論A	34前		2								1
	国際金融論B	34後		2								1
	税法A	34前		2								1
	税法B	34後		2								1
	知的財産権法A	34前		2								1
	知的財産権法B	34後		2								1
	国際取引法A	34前		2								1
	国際取引法B	34後		2								1
	民法ⅡA	34前		2								1
	民法ⅡB	34後		2								1
	経営の理論・実務A	34前		2								1
	経営の理論・実務B	34後		2								1
	財務会計論A	34前		2								1
	財務会計論B	34後		2								1
	ビジネスIT・ⅠA	2前		2								1
	ビジネスIT・ⅠB	2後		2								1
	ビジネスIT・ⅡA	2前		2								1
	ビジネスIT・ⅡB	2後		2								1
	データ処理演習①	2前		2								1
	地域研究Ⅰ	34前		2								1
	地域研究Ⅱ	34後		2			1					
	地域研究Ⅲ	34後		2								1
	地域研究Ⅳ	34前		2								1
	地域研究Ⅴ	34前		2								1
	東アジアの政治と経済Ⅱ	34後		2								1
	ビジネスIT・ⅢA	34前		2								1
	ビジネスIT・ⅢB	34後		2								1
	ビジネスIT・ⅣA	34前		2								1
	ビジネスIT・ⅣB	34後		2								1
	データ処理演習②	34後		2								1
	TOEFL	2前		2								1
	Cross-Cultural Communication	2後		2								1
	Academic Writing	2前		2								1
	Academic Reading	2後		2								1
	Business Writing	3後		2								1
	Business Communication	3前		2								1
	Discussion	3後		2								1
	Advanced TOEIC	3前		2								1
	Media English	4前		2								1
	Advanced Conversation	4前		2								1
	Advanced Presentation	4後		2								1
	Independent Study	4後		2								1
	卒業論文	4通		4			6	3	2			
	小計(60科目)	—										
外国 語 科 目	トピック	2通	2									10
	グローバルカレントピククス	2通		2								1
	英語プレゼンテーション	2通		2								1
	ビジネスイングリッシュ	2通		2								1
	タスクリーディング	2通		2								1
	タスクリスニング	2通		2								1
	ドイツ語① (総合科目)	12通		2								1
	ドイツ語② (総合科目)	12通		2								1
	ドイツ語③ (総合科目)	12通		2								1
	フランス語① (総合科目)	12通		2								1
	フランス語② (総合科目)	12通		2								1
	フランス語③ (総合科目)	12通		2								1
	ロシア語① (総合科目)	12通		2								1
	ロシア語② (総合科目)	12通		2								1
	ロシア語③ (総合科目)	12通		2								1
	中国語① (総合科目)	12通		2								5
	中国語② (総合科目)	12通		2								2
	中国語③ (総合科目)	12通		2								1

	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
外国語科目	韓国語①（総合科目）	12通		2								2
	韓国語②（総合科目）	12通		2								1
	韓国語③（総合科目）	12通		2								1
	日本語①A（総合科目）	12前		1								1
	日本語①B（総合科目）	12後		1								1
	日本語②中級A（総合科目）	12前		1								1
	日本語②中級B（総合科目）	12後		1								1
	日本語②上級A（総合科目）	12前		1								1
	日本語②上級B（総合科目）	12後		1								1
	日本語③中級A（総合科目）	12前		1								1
	日本語③中級B（総合科目）	12後		1								1
	日本語③上級ⅠA（総合科目）	12前		1								1
	日本語③上級ⅠB（総合科目）	12後		1								1
	日本事情A（総合科目）	12前		2								2
	日本事情B（総合科目）	12後		2								2
小計(33科目)		－										
ゼミナール	専門ゼミナール①A	2前	2			7	3	1				
	専門ゼミナール①B	2後	2			7	3	1				
	専門ゼミナール②A	3前	2			7	3	1				
	専門ゼミナール②B	3後	2			7	3	1				
	専門ゼミナール③A	4前	2			7	3	1				
	専門ゼミナール③B	4後	2			7	3	1				
小計(6科目)		－										
総合科目	民俗学A	12前		2								1
	民俗学B	12後		2								1
	心理学A	12前		2								1
	心理学B	12後		2								1
	ボランティア論	12前		2								1
	キャリアデザイン②	2前		2								1
	キャリアデザイン③	2後		2								1
	キャリアデザイン④	3前		2								1
	インターンシップ論	12前		2								1
	ジェンダー論A	12前		2								1
	美術史A	12前		2								1
	美術史B	12後		2								1
	宇宙科学A	12前		2		1						
	宇宙科学B	12後		2		1						
	基礎数学A（未開講）	12前		2								1
	基礎数学B（未開講）	12後		2								1
	情報科学①A	2前		2								1
	情報科学①B	2後		2								1
	情報科学②A	2前		2								1
	情報科学②B	2後		2								1
	情報統計学A	2前		2								1
	情報統計学B	2後		2								1
	マスメディア論A	12前		2								1
	メディアと社会的責任A	12後		2								1
	情報処理①	12前後		2								5
	情報処理②	12前後		2								5
	情報処理アドヴァンス①	2前		2								2
	情報処理アドヴァンス②	2後		2								2
	地球環境論A（未開講）	12前		2								1
	地球環境論B（未開講）	12後		2								1
総合英語Ⅰ（コミュニケーション）	12通		2								2	
総合英語Ⅱ（TOEIC）	12通		2								1	
総合英語Ⅲ（映画）	12通		2								1	
総合英語Ⅳ（日常生活）	12通		2								1	
総合英語Ⅴ（海外旅行）	12通		2								1	
総合英語Ⅵ（ビジネス）	12通		2								2	
総合英語Ⅶ（メディア）	12通		2								2	
総合英語Ⅷ（アカデミック）	12通		2								1	

	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
外国語科目	韓国語①（総合科目）	12通		2							2
	韓国語②（総合科目）	12通		2							1
	韓国語③（総合科目）	12通		2							1
	日本語①A（総合科目）	12前		1							1
	日本語①B（総合科目）	12後		1							1
	日本語②中級A（総合科目）	12前		1							1
	日本語②中級B（総合科目）	12後		1							1
	日本語②上級A（総合科目）	12前		1							1
	日本語②上級B（総合科目）	12後		1							1
	日本語③中級A（総合科目）	12前		1							1
	日本語③中級B（総合科目）	12後		1							1
	日本語③上級ⅠA（総合科目）	12前		1							1
	日本語③上級ⅠB（総合科目）	12後		1							1
	日本事情A（総合科目）	12前		2							1
	日本事情B（総合科目）	12後		2							1
	小計(33科目)	－									
ゼミナール	専門ゼミナール①A	2前	2			6	3	2			
	専門ゼミナール①B	2後	2			6	3	2			
	専門ゼミナール②A	3前	2			6	3	2			
	専門ゼミナール②B	3後	2			6	3	2			
	専門ゼミナール③A	4前	2			6	3	2			
	専門ゼミナール③B	4後	2			6	3	2			
		小計(6科目)	－								
総合科目	民俗学A	12前		2							1
	民俗学B	12後		2							1
	心理学A	12前		2							1
	心理学B	12後		2							1
	ボランティア論	12前		2							1
	キャリアデザイン②	2前		2							1
	キャリアデザイン③	2後		2							1
	キャリアデザイン④	3前		2							1
	インターンシップ論	12前		2							1
	ジェンダー論A	12前		2							1
	美術史A	12前		2							1
	美術史B	12後		2							1
	宇宙科学A	12前		2		1					
	宇宙科学B	12後		2		1					
	基礎数学A	12前		2		1					1
	基礎数学B（未開講）	12後		2							1
	情報科学①A	2前		2							1
	情報科学①B	2後		2							1
	情報科学②A	2前		2							1
	情報科学②B	2後		2							1
	情報統計学A	2前		2							1
	情報統計学B	2後		2							1
	マスメディア論A	12前		2							1
	メディアと社会的責任A	12後		2							1
	情報処理①	12前後		2							4
	情報処理②	12前後		2							4
	情報処理アドヴァンス①	2前		2							2
	情報処理アドヴァンス②	2後		2							2
	地球環境論A	12前		2							1
	地球環境論B	12後		2							1
総合英語Ⅰ（コミュニケーション）	12通		2							2	
総合英語Ⅱ（TOEIC）	12通		2							1	
総合英語Ⅲ（映画）	12通		2							1	
総合英語Ⅳ（日常生活）	12通		2							1	
総合英語Ⅴ（海外旅行）	12通		2							1	
総合英語Ⅵ（ビジネス）	12通		2							2	
総合英語Ⅶ（メディア）	12通		2							2	
総合英語Ⅷ（アカデミック）	12通		2							1	

	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
総合科目	ドイツ語① (外国語科目)	12通		2								1
	ドイツ語② (外国語科目)	12通		2								1
	ドイツ語③ (外国語科目)	12通		2								1
	フランス語① (外国語科目)	12通		2								1
	フランス語② (外国語科目)	12通		2								1
	フランス語③ (外国語科目)	12通		2								1
	ロシア語① (外国語科目)	12通		2								1
	ロシア語② (外国語科目)	12通		2								1
	ロシア語③ (外国語科目)	12通		2								1
	中国語① (外国語科目)	12通		2								5
	中国語② (外国語科目)	12通		2								2
	中国語③ (外国語科目)	12通		2								1
	韓国語① (外国語科目)	12通		2								2
	韓国語② (外国語科目)	12通		2								1
	韓国語③ (外国語科目)	12通		2								1
	日本語①A (外国語科目)	12前		1								1
	日本語①B (外国語科目)	12後		1								1
	日本語②中級A (外国語科目)	12前		1								1
	日本語②中級B (外国語科目)	12後		1								1
	日本語②上級A (外国語科目)	12前		1								1
	日本語②上級B (外国語科目)	12後		1								1
	日本語③中級A (外国語科目)	12前		1								1
	日本語③中級B (外国語科目)	12後		1								1
	日本語③上級A (外国語科目)	12前		1								1
	日本語③上級B (外国語科目)	12後		1								1
	日本事情A (外国語科目)	12前		2								2
	日本事情B (外国語科目)	12後		2								2
	外国大学科目①	1・2		2								
	外国大学科目②	1・2		2								
	外国大学科目③	1・2		2								
	外国大学科目④	1・2		2								
	外国大学科目⑤	1・2		2								
短期海外研修①	12休		2									
短期海外研修②	12休		2									
健康スポーツ科学A	12前		2								2	
健康スポーツ科学B	12後		2								1	
健康スポーツ①	12通		2								1	
健康スポーツ②	12通		2								1	
シーズンスポーツ①	12休		2								1	
シーズンスポーツ②	12休		2								1	
小計(78科目)	－											
両学部共通科目	情報科学①A (総合)	2前		2								1
	情報科学①B (総合)	2後		2								1
	情報科学②A (総合)	2前		2								1
	情報科学②B (総合)	2後		2								1
	情報処理① (総合)	12前後		2								5
	情報処理② (総合)	12前後		2								5
	情報統計学A (総合)	2前		2								1
	情報統計学B (総合)	2後		2								1
	マスメディア論A(総合)	12前		2								1
	メディアと社会的責任A (総合)	12後		2								1
小計(10科目)	－											
学芸員科目	生涯学習概論	3後			2							1
	博物館概論	3前			2							1
	博物館経営論	3前			2							1
	博物館資料論	3後			2							1
	博物館資料保存論	3後			2							1
	博物館展示論	3後			2							1
	博物館教育論	3後			2							1
	博物館情報・メディア論	3前			2							1
	博物館実習Ⅰ	3後			1							2
	小計(10科目)	－										

	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
総合科目	ドイツ語① (外国語科目)	12通		2								1
	ドイツ語② (外国語科目)	12通		2								1
	ドイツ語③ (外国語科目)	12通		2								1
	フランス語① (外国語科目)	12通		2								1
	フランス語② (外国語科目)	12通		2								1
	フランス語③ (外国語科目)	12通		2								1
	ロシア語① (外国語科目)	12通		2								1
	ロシア語② (外国語科目)	12通		2								1
	ロシア語③ (外国語科目)	12通		2								1
	中国語① (外国語科目)	12通		2								5
	中国語② (外国語科目)	12通		2								2
	中国語③ (外国語科目)	12通		2								1
	韓国語① (外国語科目)	12通		2								2
	韓国語② (外国語科目)	12通		2								1
	韓国語③ (外国語科目)	12通		2								1
	日本語①A (外国語科目)	12前		1								1
	日本語①B (外国語科目)	12後		1								1
	日本語②中級A (外国語科目)	12前		1								1
	日本語②中級B (外国語科目)	12後		1								1
	日本語②上級A (外国語科目)	12前		1								1
	日本語②上級B (外国語科目)	12後		1								1
	日本語③中級A (外国語科目)	12前		1								1
	日本語③中級B (外国語科目)	12後		1								1
	日本語③上級A (外国語科目)	12前		1								1
	日本語③上級B (外国語科目)	12後		1								1
	日本事情A (外国語科目)	12前		2								1
	日本事情B (外国語科目)	12後		2								1
	外国大学科目①	1・2		2								
	外国大学科目②	1・2		2								
	外国大学科目③	1・2		2								
	外国大学科目④	1・2		2								
	外国大学科目⑤	1・2		2								
	短期海外研修①	12休		2								
	短期海外研修②	12休		2								
健康スポーツ科学A	12前		2								2	
健康スポーツ科学B	12後		2								1	
健康スポーツ①	12通		2								1	
健康スポーツ②	12通		2								1	
シーズンスポーツ①	12休		2								1	
シーズンスポーツ②	12休		2								1	
小計(78科目)												
両学部共通科目	情報科学①A (総合)	2前		2								1
	情報科学①B (総合)	2後		2								1
	情報科学②A (総合)	2前		2								1
	情報科学②B (総合)	2後		2								1
	情報処理① (総合)	12前後		2								4
	情報処理② (総合)	12前後		2								4
	情報統計学A (総合)	2前		2								1
	情報統計学B (総合)	2後		2								1
	マスメディア論A(総合)	12前		2								1
	メディアと社会的責任A (総合)	12後		2								1
小計(10科目)												
学芸員科目	生涯学習概論	3後			2							1
	博物館概論	3前			2							1
	博物館経営論	3前			2							1
	博物館資料論	3後			2							1
	博物館資料保存論	3後			2							1
	博物館展示論	3後			2							1
	博物館教育論	3後			2							1
	博物館情報・メディア論	3前			2							1
	博物館実習Ⅰ	3後			1							2
	小計(10科目)											

	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学芸員科目	博物館実習Ⅱ	4前			2							2
	表象メディア史A	23前			2							1
	表象メディア史B	23後			2							1
	芸能・演劇研究①A	34前			2							1
	芸能・演劇研究①B	34後			2							1
	日本文化史A	23前			2							1
	日本文化史B	23後			2							1
	仏教文化A	23前			2							1
	仏教文化B	23後			2							1
	日本文化特殊研究①A(有職故実)	34前			2							1
	日本文化特殊研究①B(有職故実)	34後			2							1
	日本文化特殊研究②A(日本の民俗信仰)	34前			2							1
	日本文化特殊研究②B(日本の民俗信仰)	34後			2							1
	日本文化特殊研究③A	34前			2							1
	日本文化特殊研究③B	34後			2							1
	比較文学・文化研究②A	34前			2							1
	比較文学・文化研究②B	34後			2							1
比較文化講義A	34前			2							1	
比較文化講義B	34後			2							1	
小計(28科目)	-											
図書館司書課程科目	図書館概論	3前			2							1
	図書館制度・経営論	3後			2							1
	図書館情報技術論	3後			2							1
	図書館サービス概論	3前			2							1
	情報サービス論	3前			2							1
	児童サービス論	3前			2							1
	情報サービス演習Ⅰ	3前後			1							2
	情報サービス演習Ⅱ	3後			1							1
	図書館情報資源概論	3前			2							1
	情報資源組織論	3前			2							1
	情報資源組織演習	3通			2							1
	図書館サービス特論	3後			1							1
	図書館情報資源特論	3後			1							1
	図書・図書館史	3後			1							1
小計(14科目)	-											
合計(327科目)		-										
卒業要件及び履修方法												
総合科目群から10単位以上、基礎科目から30単位必修、専門教養科目から8単位以上、外国語科目から6単位以上(うちトピック2単位必修)、専攻基礎科目から16単位以上(うちプラクティカルイングリッシュ2単位必修、企業法A・B必修)、専攻発展科目から30単位以上(うちイングリッシュセミナー2単位必修、会社法A・B必修、「経営戦略論A・B」、「市場戦略論A・B」、「経営組織論A・B」から同一科目のA・Bを4単位選択必修)、ゼミナール12単位必修、自由科目12単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録上限:40単位(年間)(卒業年次生のみ49単位(年間)))												

	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学芸員科目	博物館実習Ⅱ	4前			2							2
	表象メディア史A	23前			2							1
	表象メディア史B	23後			2							1
	芸能・演劇研究①A	34前			2							1
	芸能・演劇研究①B	34後			2							1
	日本文化史A	23前			2							1
	日本文化史B	23後			2							1
	仏教文化A	23前			2							1
	仏教文化B	23後			2							1
	日本文化特殊研究①A(有職故実)	34前			2							1
	日本文化特殊研究①B(有職故実)	34後			2							1
	日本文化特殊研究②A(日本の民俗信仰)	34前			2							1
	日本文化特殊研究②B(日本の民俗信仰)	34後			2							1
	日本文化特殊研究③A	34前			2							1
	日本文化特殊研究③B	34後			2							1
	比較文学・文化研究②A	34前			2							1
比較文学・文化研究②B	34後			2							1	
比較文化講義A(未開講)	34前			2							1	
比較文化講義B(未開講)	34後			2							1	
小計(28科目)												
図書館司書課程科目	図書館概論	3前			2							1
	図書館制度・経営論	3後			2							1
	図書館情報技術論	3後			2							3
	図書館サービス概論	3前			2							1
	情報サービス論	3前			2							1
	児童サービス論	3前			2							1
	情報サービス演習Ⅰ	3前後			1							3
	情報サービス演習Ⅱ	3後			1							2
	図書館情報資源概論	3前			2							1
	情報資源組織論	3前			2							1
	情報資源組織演習	3通			2							3
	図書館サービス特論	3後			1							1
	図書館情報資源特論	3後			1							1
	図書・図書館史	3後			1							1
小計(14科目)	-											
合計(327目)		-										
卒業要件及び履修方法												
総合科目群から10単位以上、基礎科目から30単位必修、専門教養科目から8単位以上、外国語科目から6単位以上(うちトピック2単位必修)、専攻基礎科目から16単位以上(うちプラクティカルイングリッシュ2単位必修、企業法A・B必修)、専攻発展科目から30単位以上(うちイングリッシュセミナー2単位必修、会社法A・B必修、「経営戦略論A・B」、「市場戦略論A・B」、「経営組織論A・B」から同一科目のA・Bを4単位選択必修)、ゼミナール12単位必修、自由科目12単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録上限:40単位(年間)(卒業年次生のみ49単位(年間)))												

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基礎科目	基礎ゼミ	1前後	2			4					3
	エグゼクティブ・フロンティアゼミナール	1後	2			4					3
	グローバル・デザイン・イノベーション・イニシアチブ	1通	2								10
	グローバル・デザイン・イノベーション・イニシアチブ	1通	2								10
	ITリテラシーA	1前	2			1					2
	ITリテラシーB	1後	2			1					2
	経営学概論A	1前	2					1			1
	経営学概論B	1後	2					1			1
	統計学入門A	1前	2					1			1
	統計学入門B	1後	2					1			1
	経済学A	1前	2								1
	経済学B	1後	2								1
	法学A	1前	2								1
	法学B	1後	2								1
	キャリアデザイン①	1前	2								2
小計(15科目)		-									
専門 教養 科目	海外社会事情ⅠA	12前	2								1
	海外社会事情ⅠB	12前	2								1
	海外社会事情ⅡA	12前	2								1
	海外社会事情ⅡB	12後	2								1
	海外社会事情ⅢA	12前	2								1
	海外社会事情ⅢB	12後	2								1
	海外社会事情ⅣA	12前	2								1
	海外社会事情ⅣB	12前	2								1
	海外社会事情ⅤA	12前	2								1
	海外社会事情ⅤB	12前	2								1
	海外社会事情ⅥA	12前	2								1
	海外社会事情ⅥB	12後	2								1
	社会の発展と科学A	12前	2			1					
	社会の発展と科学B	12後	2			1					
	情報システム概論	12後	2								1
	日本史概論A	12前	2								1
	日本史概論B	12後	2								1
	東洋史概論	12後	2								1
	西洋史概論	12前	2								1
	地理学概論A	12前	2								1
	地理学概論B	12後	2								1
	地誌学概論	12前	2								1
	社会学概論A	12前	2								1
	社会学概論B	12後	2								1
	哲学・倫理学概論A	12前	2								1
	哲学・倫理学概論B	12後	2								1
	宗教学概論A	12前	2								1
	宗教学概論B	12後	2								1
	心理学概論A	12前	2								1
	心理学概論B	12後	2								1
小計(30科目)		-									
専攻 基礎 科目	ブラクティカル・イングリッシュ	2通	2								3
	経営管理論A	2前	2					1			
	経営管理論B	2後	2					1			
	ビジネス統計学A	2前	2								1
	ビジネス統計学B	2後	2								1
	企業法A	2前	2				1				
	企業法B	2後	2				1				
	簿記A	2前	2								1
	簿記B	2後	2								1
	マーケティング概論A	2前	2				1				
	マーケティング概論B	2後	2				1				
	ゲーム理論	2後	2			1					
	キャリアマネジメントⅠ	2後	2								1
小計(13科目)		-									

	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専攻 発展 科目	マーケットデザイン	34前		2		1					
	会社法A	34前	2				1				
	会社法B	34後	2				1				
	国際関係論A	34前		2		1					
	国際関係論B	34後		2		1					
	経営戦略論A	34前		2			1				
	経営戦略論B	34後		2			1				
	市場戦略論A	34前		2			1				
	市場戦略論B	34後		2			1				
	経営組織論A	34前		2				1			
	経営組織論B	34後		2				1			
	経営実践A	34前		2			1				
	経営実践B	34後		2			1				
	流通システム論A	34前		2							1
	流通システム論B	34後		2							1
	国際ビジネス論A	34前		2			1				
	国際ビジネス論B	34後		2			1				
	ファイナンスA	34前		2				1			
	ファイナンスB	34後		2				1			
	ビジネス法特別講義A	34前		2			1				
	ビジネス法特別講義B	34後		2			1				
	キャリアマネジメントⅡ	34後		2							1
	ベンチャービジネス論(起業家論)	34後		2							1
	英語で学ぶ経営学A	34前		2							1
	英語で学ぶ経営学B	34後		2							1
	英語で学ぶ経済学A	34前		2							1
	英語で学ぶ経済学B	34後		2							1
	フィールドワーク論A	34前		2							1
	フィールドワーク論B	34後		2							1
	簿記演習	34休		2							1
	民法演習	34休		2							1
	商品開発論	34前		2							1
	広告戦略論	34後		2							1
	スポーツマネジメント	34前		2							1
	観光ビジネス論	34後		2							1
	消費者心理分析	34前		2							1
	ビジネスアイデア論	34前		2							1
	ブランド・マネジメント	34前		2			1				
	健康・医療ビジネス論	34後		2			1				
	イングリッシュセミナー	3通	2								3
	小計(40科目)										
学部 共通 科目	マクロ経済学入門A	2前		2							1
	マクロ経済学入門B	2後		2							1
	ミクロ経済学入門A	2前		2		1					
	ミクロ経済学入門B	2後		2		1					
	東アジアの政治と経済Ⅰ	2前後		2		1					
	民法ⅠA	2前		2							1
	民法ⅠB	2後		2							1
	国際経営論A	34前		2							1
	国際経営論B	34後		2							1
	経済発展論A	34前		2							1
	経済発展論B	34後		2							1
	国際貿易論A	34前		2							1
	国際貿易論B	34後		2							1
	海外直接投資論A	34前		2							1
	海外直接投資論B	34後		2							1
	国際経済論A	34前		2							1
	国際経済論B	34後		2							1
	国際金融論A	34前		2							1
	国際金融論B	34後		2							1
	税法A	34前		2							1

	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学部 共通 科目	税法B	34後		2							1
	知的財産権法A	34前		2							1
	知的財産権法B	34後		2							1
	国際取引法A	34前		2							1
	国際取引法B	34後		2							1
	民法ⅡA	34前		2							1
	民法ⅡB	34後		2							1
	経営の理論・実務A	34前		2							1
	経営の理論・実務B	34後		2							1
	財務会計論A	34前		2							1
	財務会計論B	34後		2							1
	ビジネスIT・ⅠA	2前		2							1
	ビジネスIT・ⅠB	2後		2							1
	ビジネスIT・ⅡA	2前		2							1
	ビジネスIT・ⅡB	2後		2							1
	データ処理演習①	2前		2							1
	地域研究Ⅰ	34前		2		1					1
	地域研究Ⅱ	34後		2							1
	地域研究Ⅲ	34後		2							1
	地域研究Ⅳ	34前		2							1
	地域研究Ⅴ	34前		2							1
	東アジアの政治と経済Ⅱ	34後		2							1
	ビジネスIT・ⅢA	34前		2							1
	ビジネスIT・ⅢB	34後		2							1
	ビジネスIT・ⅣA	34前		2							1
	ビジネスIT・ⅣB	34後		2							1
	データ処理演習②	34後		2							1
	TOEFL	2前		2							1
	Cross-Cultural Communication	2後		2							1
	Academic Writing	2前		2							1
	Academic Reading	2後		2							1
	Business Writing	3後		2							1
	Business Communication	3前		2							1
	Discussion	3後		2							1
	Advanced TOEIC	3前		2							1
	Media English	4前		2							1
	Advanced Conversation	4前		2							1
	Advanced Presentation	4後		2							1
	Independent Study	4後		2							1
	卒業論文	4通		4		6	3	2			
	小計(60科目)	—									
外国 語 科 目	トピック	2通	2								10
	グローバルカレントトピックス	2通		2							1
	英語プレゼンテーション	2通		2							1
	ビジネスイングリッシュ	2通		2							1
	タスクリーディング	2通		2							1
	タスクリスニング	2通		2							1
	ドイツ語① (総合科目)	12通		2							1
	ドイツ語② (総合科目)	12通		2							1
	ドイツ語③ (総合科目)	12通		2							1
	フランス語① (総合科目)	12通		2							1
	フランス語② (総合科目)	12通		2							1
	フランス語③ (総合科目)	12通		2							1
	ロシア語① (総合科目)	12通		2							1
	ロシア語② (総合科目)	12通		2							1
	ロシア語③ (総合科目)	12通		2							1
	中国語① (総合科目)	12通		2							5
	中国語② (総合科目)	12通		2							2
	中国語③ (総合科目)	12通		2							1

	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
外国語科目	韓国語① (総合科目)	12通		2								2
	韓国語② (総合科目)	12通		2								1
	韓国語③ (総合科目)	12通		2								1
	日本語①A (総合科目)	12前		1								1
	日本語①B (総合科目)	12後		1								1
	日本語②中級A (総合科目)	12前		1								1
	日本語②中級B (総合科目)	12後		1								1
	日本語②上級A (総合科目)	12前		1								1
	日本語②上級B (総合科目)	12後		1								1
	日本語③中級A (総合科目)	12前		1								1
	日本語③中級B (総合科目)	12後		1								1
	日本語③上級ⅠA (総合科目)	12前		1								1
	日本語③上級ⅠB (総合科目)	12後		1								1
	日本事情A (総合科目)	12前		2								1
	日本事情B (総合科目)	12後		2								1
	小計(33科目)	—										
ゼミナール	専門ゼミナール①A	2前	2			6	3	2				
	専門ゼミナール①B	2後	2			6	3	2				
	専門ゼミナール②A	3前	2			6	3	2				
	専門ゼミナール②B	3後	2			6	3	2				
	専門ゼミナール③A	4前	2			6	3	2				
	専門ゼミナール③B	4後	2			6	3	2				
		小計(6科目)	—									
総合科目	民俗学A	12前		2								1
	民俗学B	12後		2								1
	心理学A	12前		2								1
	心理学B	12後		2								1
	ボランティア論 (未開講)	12前		2								1
	キャリアデザイン②	2前		2								1
	キャリアデザイン③	2後		2								1
	キャリアデザイン④	3前		2								1
	インターンシップ論	12前		2								1
	ジェンダー論A	12前		2								1
	美術史A	12前		2								1
	美術史B	12後		2								1
	宇宙科学A	12前		2		1						
	宇宙科学B	12後		2		1						
	基礎数学A	12前		2		1						
	基礎数学B	12後		2		1						
	情報科学①A	2前		2								1
	情報科学①B	2後		2								1
	情報科学②A	2前		2								1
	情報科学②B	2後		2								1
	情報統計学A	2前		2								1
	情報統計学B	2後		2								1
	マスメディア論A	12前		2								1
	メディアと社会的責任A	12後		2								1
	情報処理①	12前後		2								4
	情報処理②	12前後		2								4
	情報処理アドヴァンス①	2前		2								2
	情報処理アドヴァンス②	2後		2								2
	地球環境論A	12前		2								1
	地球環境論B	12後		2								1
総合英検Ⅰ (コミュニケーション)	12通		2								2	
総合英語Ⅱ (TOEIC)	12通		2								1	
総合英語Ⅲ (映画)	12通		2								1	
総合英語Ⅳ (日常生活)	12通		2								1	
総合英語Ⅴ (海外旅行)	12通		2								1	
総合英語Ⅵ (ビジネス)	12通		2								2	
総合英語Ⅶ (メディア)	12通		2								1	
総合英語Ⅷ (アカデミック)	12通		2								1	

	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
総合科目	ドイツ語① (外国語科目)	12通		2								1
	ドイツ語② (外国語科目)	12通		2								1
	ドイツ語③ (外国語科目)	12通		2								1
	フランス語① (外国語科目)	12通		2								1
	フランス語② (外国語科目)	12通		2								1
	フランス語③ (外国語科目)	12通		2								1
	ロシア語① (外国語科目)	12通		2								1
	ロシア語② (外国語科目)	12通		2								1
	ロシア語③ (外国語科目)	12通		2								1
	中国語① (外国語科目)	12通		2								5
	中国語② (外国語科目)	12通		2								2
	中国語③ (外国語科目)	12通		2								1
	韓国語① (外国語科目)	12通		2								2
	韓国語② (外国語科目)	12通		2								1
	韓国語③ (外国語科目)	12通		2								1
	日本語①A (外国語科目)	12前		1								1
	日本語①B (外国語科目)	12後		1								1
	日本語②中級A (外国語科目)	12前		1								1
	日本語②中級B (外国語科目)	12後		1								1
	日本語②上級A (外国語科目)	12前		1								1
	日本語②上級B (外国語科目)	12後		1								1
	日本語③中級A (外国語科目)	12前		1								1
	日本語③中級B (外国語科目)	12後		1								1
	日本語③上級A (外国語科目)	12前		1								1
	日本語③上級B (外国語科目)	12後		1								1
	日本事情A (外国語科目)	12前		2								1
	日本事情B (外国語科目)	12後		2								1
	外国大学科目①	1・2		2								
	外国大学科目②	1・2		2								
	外国大学科目③	1・2		2								
	外国大学科目④	1・2		2								
	外国大学科目⑤	1・2		2								
	短期海外研修①	12休		2								
短期海外研修②	12休		2									
健康スポーツ科学A	12前		2								2	
健康スポーツ科学B	12後		2								1	
健康スポーツ①	12通		2								1	
健康スポーツ②	12通		2								1	
シーズンスポーツ①	12休		2								1	
シーズンスポーツ②	12休		2								1	
小計(78科目)												
両学部共通科目	情報科学①A (総合)	2前		2								1
	情報科学①B (総合)	2後		2								1
	情報科学②A (総合)	2前		2								1
	情報科学②B (総合)	2後		2								1
	情報処理① (総合)	12前休		2								4
	情報処理② (総合)	12前休		2								4
	情報統計学A (総合)	2前		2								1
	情報統計学B (総合)	2後		2								1
	マスメディア論A (総合)	12前		2								1
	メディアと社会的責任A (総合)	12後		2								1
小計(10科目)												
学芸員科目	生涯学習概論	3後		2								1
	博物館概論	3前		2								1
	博物館経営論	3前		2								1
	博物館資料論	3後		2								1
	博物館資料保存論	3後		2								1
	博物館展示論	3後		2								1
	博物館教育論	3後		2								1
	博物館情報・メディア論	3前		2								1
	博物館実習Ⅰ	3後		1								2

	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学芸員科目	博物館実習Ⅱ	4前			2						2
	表象メディア史A	23前			2						1
	表象メディア史B	23後			2						1
	芸能・演劇研究①A	34前			2						1
	芸能・演劇研究①B	34後			2						1
	日本文化史A	23前			2						1
	日本文化史B	23後			2						1
	仏教文化A	23前			2						1
	仏教文化B	23後			2						1
	日本文化特許研究①A(有職故実)	34前			2						1
	日本文化特許研究①B(有職故実)	34後			2						1
	日本文化特許研究②A(日本の民俗信仰)	34前			2						1
	日本文化特許研究②B(日本の民俗信仰)	34後			2						1
	日本文化特殊研究③A	34前			2						1
	日本文化特殊研究③B	34後			2						1
	比較文学・文化研究②A	34前			2						1
	比較文学・文化研究②B	34後			2						1
	比較文化講義A	34前			2						1
	比較文化講義B	34後			2						1
小計(28科目)											
図書館司書課程科目	図書館概論	3前			2						1
	図書館制度・経営論	3後			2						1
	図書館情報技術論	3後			2						3
	図書館サービス概論	3前			2						1
	情報サービス論	3前			2						1
	児童サービス論	3前			2						1
	情報サービス演習Ⅰ	3前後			1						2
	情報サービス演習Ⅱ	3後			1						2
	図書館情報資源概論	3前			2						1
	情報資源組織論	3前			2						1
	情報資源組織演習	3通			2						3
	図書館サービス特論	3後			1						1
	図書館情報資源特論	3後			1						1
	図書・図書館史	3後			1						1
小計(14科目)		-									
合計(327目)		-									
卒業要件及び履修方法											
総合科目群から10単位以上、基礎科目から30単位必修、専門教養科目から8単位以上、外国語科目から6単位以上(うちトイック2単位必修)、専攻基礎科目から16単位以上(うちプラクティカルイングリッシュ2単位必修、企業法A・B必修)、専攻発展科目から30単位以上(うちイングリッシュセミナー2単位必修、会社法A・B必修、「経営戦略論A・B」、「市場戦略論A・B」、「経営組織論A・B」から同一科目のA・Bを4単位選択必修)、ゼミナール12単位必修、自由科目12単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録上限:40単位(年間)(卒業年次生のみ49単位(年間)))											

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
- ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・「基礎ゼミ」は、効果的な履修が出来るようにするための時間割編成を行ったことによる担当者変更。
- ・「経済学概論A」「経済学概論B」「統計学入門A」「経済学A」「経済学B」は、効果的な履修が出来るようにするための時間割編成を行ったことによる担当者変更。
- ・「ITリテラシーA」「ITリテラシーB」「統計学入門B」は、学生の学修効果を高めるため増コマとし担当者追加で開講。

【令和元年度】

- ・学生にとって利便性の高い時間割編成を行うために専任教員間における担当科目の持ち替えを行ったため「基礎ゼミ」「エグゼクティブ・ブレッグゼミナール」の2科目を専任教員等の配置に変更を加えて開講。
- ・受講者の少人数化をはかり学修効果を高めるため、「フレッシュマンイングリッシュリーディング&ライティング」「フレッシュマンイングリッシュリスニング&スピーキング」の2科目を担当教員を増員して開講。
- ・受講者の少人数化をはかり学修効果を高めるため、「ITリテラシーA」「ITリテラシーB」「経営学概論A」「経営学概論B」「経営学入門A」の科目を担当教員を増員して開講。
- ・「経済学A」「経済学B」「法学A」「法学B」「企業法A」「企業法B」は、学生にとって利便性の高い履修が出来るように時間割編成を行ったことによる担当者変更。
- ・「マクロ経済学入門A」「マクロ経済学入門B」は、専任教員間における担当科目の持ち替えを行ったため、同分野の兼任教員に変更。
- ・「経済発展論A」「経済発展論B」は令和2年度からの開講科目であるが、担当の専任教員の割愛により担当者を変更して開講する。
- ・担当教員（兼任）の退職により、「日本事情A」「日本事情B」は担当者を変更して開講。
- ・専任教員の割愛に伴い「専門ゼミナール①A」「専門ゼミナール①B」は、前年度内に新たに専任教員を採用し、担当者を変更して開講。「専門ゼミナール②A」「専門ゼミナール②B」「専門ゼミナール③A」「専門ゼミナール③B」「卒業論文」も同様に変更予定。
- ・「情報処理①」「情報処理②」は、学生の利便性の高い履修が出来るようにするための時間割編成を行ったことによる担当者変更。
- ・「図書館情報技術論」「図書館サービス演習Ⅰ」「図書館サービス演習Ⅱ」「情報資源組織演習」は資格科目で他学科学生も受講できるため、担当教員を増員。

【令和2年度】

- ・学生にとって利便性の高い時間割編成を行うために専任教員間における担当科目の持ち替えを行ったため「基礎ゼミ」「エグゼクティブ・ブレッグゼミナール」の2科目を専任教員等の配置に変更を加えて開講。
- ・「ITリテラシーA・B」「経営学概論A・B」「統計学入門A・B」「法学A・B」の各科目は、専任教員等の持ちコマの変更により、担当者を変更して開講。
- ・「キャリアデザイン①」は受講者の少人数化をはかり学修効果を高めるため、担当教員を増員して開講。
- ・「会社法A・B」は、専任教員の持ちコマの変更により、担当者を変更して開講。
- ・「経営実践A・B」「ファイナンスA・B」は、より教育効果を高めるため専任教員が担当して開講。
- ・「ビジネス法特別講義A・B」は、専任教員の持ちコマの変更により、担当者を変更して開講。
- ・「マクロ経済学入門A・B」は、昨年度の受講希望者の状況を勘案し、開講コマ数を減じて開講。
- ・「基礎数学B」は、前年度休講であったが担当者を配置して開講。
- ・「総合英語Ⅶ（メディア）」は担当教員1名が定年退職。履修者が少数のため担当者1名で開講。
- ・「ボランティア論」は、担当者がオリンピック関連業務のため担当を辞退、やむを得ず休講。
- ・「比較文化講義A・B」は、前年度休講であったが担当者を配置して開講。

【令和3年度】

- ・学生にとって利便性の高い時間割編成を行うために専任教員間における担当科目の持ち替えを行ったため「基礎ゼミ」「エグゼクティブ・ブレッグゼミナール」「ITリテラシーA・B」の科目を専任教員等の配置に変更を加えて開講。
- ・受講者の少人数化をはかり学修効果を高めるため、「フレッシュマンイングリッシュリーディング&ライティング」の担当教員を増員して開講。
- ・「会社法A・B」「ビジネス法特別講義A・B」「専門ゼミナール①A・B」「専門ゼミナール②A・B」「専門ゼミナール③A・B」「卒業論文」は担当の専任教員1名が准教授から教授に昇格。
- ・「専門ゼミナール①A・B」は2年次生の配当科目であり、退職予定の専任教員がいることや、学生にとって利便性の高い時間割編成を行うために専任教員・兼任教員間における担当科目の持ち替えを行い、配置を変更。
- ・「中国語①」「情報処理①」「情報処理②」は全学に共通する科目のため、全学の履修者数に応じて開講科目数を変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
- ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
28 科目	299 科目	0 科目	327 科目	28 科目 [0]	299 科目 [0]	0 科目 [0]	327 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	経営管理論A	2	2前	専門	選択	担当者割愛のため。選択科目のため代替措置は無し。
2	経営管理論B	2	2後	専門	選択	担当者割愛のため。選択科目のため代替措置は無し。
3	経営実践A	2	3・4前	専門	選択	コロナ禍で外部講師招聘できず未開講。選択科目のため代替措置無し。
4	経営実践B	2	3・4後	専門	選択	コロナ禍で外部講師招聘できず未開講。選択科目のため代替措置無し。
5	フィールドワーク論A	2	3・4前	専門	選択	コロナ禍で学外実施不可のため未開講。選択科目のため代替措置無し。
6	フィールドワーク論B	2	3・4後	専門	選択	コロナ禍で学外実施不可のため未開講。選択科目のため代替措置無し。
7	国際経営論A	2	3・4前	専門	選択	非常勤講師がコロナ禍により直前に辞退したため。選択科目のため代替措置は無し。
8	国際経営論B	2	3・4後	専門	選択	非常勤講師がコロナ禍により直前に辞退したため。選択科目のため代替措置は無し。
9	経済発展論A	2	3・4前	専門	選択	非常勤講師がコロナ禍により直前に辞退したため。選択科目のため代替措置は無し。
10	経済発展論B	2	3・4後	専門	選択	非常勤講師がコロナ禍により直前に辞退したため。選択科目のため代替措置は無し。
11	グローバルカレントトピックス	2	2通	専門	選択	非常勤講師がコロナ禍により直前に辞退したため。選択科目のため代替措置は無し。
12	ボランティア論	2	1・2前	一般	選択	担当者がオリンピック業務従事のため。選択科目のため代替措置は無し。
13	インターンシップ論	2	1・2前	一般	選択	担当者定年退職後、後任未決定。選択科目のため代替措置は無し。
14	マスメディア論	2	1・2前	一般	選択	担当者定年退職後、後任未決定。選択科目のため代替措置は無し。
15	メディアと社会的責任	2	1・2後	一般	選択	担当者定年退職後、後任未決定。選択科目のため代替措置は無し。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目に関してはすべて選択科目で、各区分の選択科目数は余裕をもって開講しているため、卒業要件に関する単位充足については他科目履修で代替は可能。教員の都合により今年度未開講となった科目については、次年度開講予定。コロナ禍により未開講となった科目は、今後の感染状況により次年度開講できるか検討する。なお、ボランティア論を除いてすべての科目は昨年度開講している（ボランティア論は一昨年度開講）。履修相談等で学生から未開講科目の受講希望があった場合は、当該科目分野の学修ができるよう履修科目のアドバイスをを行っている。
 未開講科目については、学生の履修登録期間前に周知し、時間割作成にも配慮している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{15}{327} = \boxed{4.58\%}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計		(共用) 附属高校、 附属柏中・高校 (設置基準面積) 27,200㎡ (収容定員) 900名、1,146名 (備用面積・期間) 2,733㎡、2年間		
	校 舎 敷 地	3,541.86㎡	18,145㎡	0㎡	21,686.86㎡				
	運動場用地	0㎡	105,337㎡	0㎡	105,337㎡				
	小 計	3,541.86㎡	123,482㎡	0㎡	127,023.86㎡				
	そ の 他	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡				
	合 計	3,541.86㎡	123,482㎡	0㎡	127,023.86㎡				
(2)校舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計		テナントが退去した九 段5号館5階に国際交流 センターが移設 122.5㎡増 (3)			
	41,241.13㎡ (41,118.63㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	41,241.13㎡ (41,118.63㎡)					
(3)教室等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	63室	20室	9室	5室 (補助職員 0人)	2室 (補助職員 0人)				
(4)専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	国際政治経済学部 国際経営学科			11 室					
(5)図書・設備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点		
	国際経営学科	1,726〔110〕 (1,500〔94〕)	12〔8〕 (11〔7〕)	3〔3〕 (3〔3〕)	58 (91)	0 (0)	0 (0)		
	計	1,726〔110〕 (1,500〔94〕)	12〔8〕 (11〔7〕)	3〔3〕 (3〔3〕)	58 (91)	0 (0)	0 (0)		
(6)図書館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		柏図書館内の座席数18席 を減らし書架を増設した ため、収納冊数が増加し ている。(3)		
	3,285.99 3,574.84 ㎡		498 480 席		369-373 376.302 冊				
(7)体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要			柏7号館(体育施設) 一部用途変更 62.21㎡減(3)			
	2,234.03㎡ 2,168.82㎡								
(8)経費の見 積り及び 維持方法 の 概 要	経費 の見 積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書購入費はH29実績値を 記載(30) 共同研究費は記載間違い により修正(30) 設備購入費はH29実績値を 記載(30) 図書購入費には電子書籍 購入費を含む 学費改訂(2)
		教員1人当り研究費等	450千円	450千円	図書購入費	2,845千円 2,800千円	1,200千円	4,700千円	
	共 同 研 究 費 等	1,120千円	1,540千円 1,120千円	設備購入費	9,308千円 9,200千円	800千円	3,500千円		
	学生1人当 り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
	1,296千円 1,276千円	1,046千円 996千円	996千円	996千円	千円	千円			
	学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資産運用収入、雑収入 等						

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学 の 名 称	二 松 学 舎 大 学						学生募集停止学科数		平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数		備 考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所 在 地	
《AC対象学部等》	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
国際政治経済学部											
国際経営学科	4	80	—	320	学士 (経営学)	1.10	1.05	—	平成30年度	千葉県柏市大井2590	
《既設学部等》											
文学部											
国文学科	4	300	—	1200	学士 (文学)	1.07	1.11		昭和24年度	東京都千代田区三番町6-16	平成30年度から入学定員増260⇒300
中国文学科	4	90	—	360	学士 (文学)	1.21	1.01	—	昭和24年度	同上	平成29年度から入学定員減140⇒90
都市文化デザイン学科	4	50	—	200	学士 (文学)	1.09	1.06	—	平成29年度	東京都千代田区三番町6-16	
国際政治経済学部											
国際政治経済学科	4	160	—	640	学士 (国際政治経済学)	1.05	1.00		平成3年度	千葉県柏市大井2590	平成30年度から入学定員減200⇒150
大学院文学研究科											
博士前期課程国文学専攻	2	16	—	32	修士 (文学)	0.68	0.75		昭和41年度	東京都千代田区三番町6-16	
博士前期課程中国学専攻	2	16	—	32	修士 (文学)	0.34	0.18		昭和41年度	同上	
大学院文学研究科											
博士後期課程国文学専攻	3	5	—	15	博士 (文学)	0.2	0.26		昭和61年度	東京都千代田区三番町6-16	
博士後期課程中国学専攻	3	5	—	15	博士 (文学)	0	0.73		昭和41年度	同上	
大学院国際政治経済学研究科											
国際政治経済学専攻修士課程	2	10	—	20	修士 (国際政治経済学)	0.65	0.5		平成13年度	東京都千代田区三番町6-16	
大学 の 名 称	〇 〇 短 期 大 学						学生募集停止学科数		平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数		備 考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所 在 地	
	年	人	年次人	人		倍	倍				

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください。
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

＜国際政治経済学部 国際経営学科＞

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別		氏名 (年 齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専任	教授 (学部長)	中山 政雄 (52) ＜平成10年4月＞ MBA(米国)	基礎ゼミ エグゼクティブ・ブレッグゼミナール 経済学A 企業法A 企業法B 専門ゼミナール①A 専門ゼミナール①B 専門ゼミナール②A 専門ゼミナール②B 専門ゼミナール③A 専門ゼミナール③B 卒業論文
		佐藤 晋 (51) ＜平成10年4月＞ 博士(法学)	基礎ゼミ エグゼクティブ・ブレッグゼミナール 東アジアの政治と経済I 国際関係論B 専門ゼミナール①A 専門ゼミナール①B 専門ゼミナール②A 専門ゼミナール②B 専門ゼミナール③A 専門ゼミナール③B 卒業論文
専任	教授	渡辺 和昭 (57) ＜平成10年4月＞ 博士(経済学)	基礎ゼミ エグゼクティブ・ブレッグゼミナール 経済学A 経済学B マクロ経済学入門A マクロ経済学入門B 専門ゼミナール①A 専門ゼミナール①B 専門ゼミナール②A 専門ゼミナール②B 専門ゼミナール③A 専門ゼミナール③B 卒業論文
		岩崎 愛一 (55) ＜平成10年4月＞ 理学博士	基礎ゼミ エグゼクティブ・ブレッグゼミナール 統計学入門A 数理科学A 数理科学B 社会の発展と科学A 社会の発展と科学B 専門ゼミナール①A 専門ゼミナール①B 専門ゼミナール②A 専門ゼミナール②B 専門ゼミナール③A 専門ゼミナール③B 卒業論文
専任	教授	須藤 和敏 (45) ＜平成10年4月＞ 博士(理学)	基礎ゼミ エグゼクティブ・ブレッグゼミナール ITリテラシーA ITリテラシーB ビジネスIT・I ビジネスIT・II 専門ゼミナール①A 専門ゼミナール①B 専門ゼミナール②A 専門ゼミナール②B 専門ゼミナール③A 専門ゼミナール③B 卒業論文
		岩田 幸則 (39) ＜平成10年4月＞ 博士(経済学)	基礎ゼミ エグゼクティブ・ブレッグゼミナール ミクロ経済学入門A ミクロ経済学入門B ゲーム理論 マーケットデザイン 専門ゼミナール①A 専門ゼミナール①B 専門ゼミナール②A 専門ゼミナール②B 専門ゼミナール③A 専門ゼミナール③B 卒業論文
専任	准教授	高岸 直樹 (55) ＜平成10年4月＞ 博士(法学)	基礎ゼミ エグゼクティブ・ブレッグゼミナール 会社法A 会社法B ビジネス法特別講義A ビジネス法特別講義B 専門ゼミナール①A 専門ゼミナール①B 専門ゼミナール②A 専門ゼミナール②B 専門ゼミナール③A 専門ゼミナール③B 卒業論文
		高岸 直樹 (55) ＜平成10年4月＞ 博士(法学)	基礎ゼミ エグゼクティブ・ブレッグゼミナール 会社法A 会社法B 企業法A 企業法B ビジネス法特別講義A ビジネス法特別講義B 専門ゼミナール①A 専門ゼミナール①B 専門ゼミナール②A 専門ゼミナール②B 専門ゼミナール③A 専門ゼミナール③B 卒業論文

[illegible]

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専任	講師	谷島 真太 (37) ＜平成30年4月＞ 修士（情報学） 高度メディア学A 高度メディア学B 国際情報学A 国際情報学B 国際情報学C	専任	講師	谷島 真太 (37) ＜平成30年4月＞ 修士（情報学） 高度メディア学A 高度メディア学B 国際情報学A 国際情報学B 国際情報学C	専任	講師	谷島 真太 (38) ＜平成30年4月＞ 修士（情報学） 高度メディア学A 高度メディア学B 国際情報学A 国際情報学B 国際情報学C	専任	講師	谷島 真太 (39) ＜平成30年4月＞ 修士（情報学） 高度メディア学A 高度メディア学B 国際情報学A 国際情報学B 国際情報学C	専任	講師	谷島 真太 (40) ＜平成30年4月＞ 修士（情報学） 高度メディア学A 高度メディア学B 国際情報学A 国際情報学B 国際情報学C
兼任	講師	山田 哲 (53) ＜平成31年4月＞ 修士（経済学） 海外経済学A 海外経済学B 国際経済学A 国際経済学B												
兼任	講師	G. ハッシー (53) ＜平成30年4月＞ MA（米國） 英語プレゼンテーション 総合英語Ⅰ（コミュニケーション） 総合英語Ⅳ（日常生活） 総合英語Ⅴ（海外旅行）	兼任	講師	G. ハッシー (53) ＜平成30年4月＞ MA（米國） 英語プレゼンテーション 総合英語Ⅰ（コミュニケーション） 総合英語Ⅳ（日常生活） 総合英語Ⅴ（海外旅行）	兼任	講師	G. ハッシー (54) ＜平成30年4月＞ MA（米國） 英語プレゼンテーション 総合英語Ⅰ（コミュニケーション） 総合英語Ⅳ（日常生活） 総合英語Ⅴ（海外旅行）	兼任	講師	G. ハッシー (55) ＜平成30年4月＞ MA（米國） 英語プレゼンテーション 総合英語Ⅰ（コミュニケーション） 総合英語Ⅳ（日常生活） 総合英語Ⅴ（海外旅行）	兼任	講師	G. ハッシー (55) ＜平成30年4月＞ MA（米國） 英語プレゼンテーション 総合英語Ⅰ（コミュニケーション） 総合英語Ⅳ（日常生活） 総合英語Ⅴ（海外旅行）
兼任	講師	P. クワイン (49) ＜平成30年4月＞ MA（米國） 総合英語Ⅰ（コミュニケーション） 総合英語Ⅵ（ビジネス） 総合英語Ⅶ（メディア）	兼任	講師	P. クワイン (49) ＜平成30年4月＞ MA（米國） 総合英語Ⅰ（コミュニケーション） 総合英語Ⅵ（ビジネス） 総合英語Ⅶ（メディア）	兼任	講師	P. クワイン (50) ＜平成30年4月＞ MA（米國） 総合英語Ⅰ（コミュニケーション） 総合英語Ⅵ（ビジネス） 総合英語Ⅶ（メディア）	兼任	講師	P. クワイン (51) ＜平成30年4月＞ MA（米國） 総合英語Ⅰ（コミュニケーション） 総合英語Ⅵ（ビジネス） 総合英語Ⅶ（メディア）	兼任	講師	P. クワイン (52) ＜平成30年4月＞ MA（米國） 総合英語Ⅰ（コミュニケーション） 総合英語Ⅵ（ビジネス） 総合英語Ⅶ（メディア）
兼任	講師	稲毛 恵 (47) ＜平成30年4月＞ 修士（経済学） 経済学Ⅰ	兼任	講師	稲毛 恵 (47) ＜平成30年4月＞ 修士（経済学） 経済学Ⅰ	兼任	講師	稲毛 恵 (48) ＜平成30年4月＞ 修士（経済学） 経済学Ⅰ	兼任	講師	稲毛 恵 (49) ＜平成30年4月＞ 修士（経済学） 経済学Ⅰ	兼任	講師	稲毛 恵 (50) ＜平成30年4月＞ 修士（経済学） 経済学Ⅰ
兼任	講師	永井 鉄郎 (55) ＜平成30年4月＞ 修士（言語学） 中国語Ⅰ	兼任	講師	永井 鉄郎 (55) ＜平成30年4月＞ 修士（言語学） 中国語Ⅰ	兼任	講師	永井 鉄郎 (56) ＜平成30年4月＞ 修士（言語学） 中国語Ⅰ	兼任	講師	永井 鉄郎 (57) ＜平成30年4月＞ 修士（言語学） 中国語Ⅰ	兼任	講師	永井 鉄郎 (58) ＜平成30年4月＞ 修士（言語学） 中国語Ⅰ
兼任	講師	海津 直則 (53) ＜平成30年4月＞ 専門士 情報科学ⅠA 情報科学ⅠB 情報科学ⅡA 情報科学ⅡB 情報科学ⅢA 情報科学ⅢB 情報科学ⅣA 情報科学ⅣB 情報科学ⅤA 情報科学ⅤB	兼任	講師	海津 直則 (53) ＜平成30年4月＞ 専門士 情報科学ⅠA 情報科学ⅠB 情報科学ⅡA 情報科学ⅡB 情報科学ⅢA 情報科学ⅢB 情報科学ⅣA 情報科学ⅣB 情報科学ⅤA 情報科学ⅤB	兼任	講師	海津 直則 (54) ＜平成30年4月＞ 専門士 情報科学ⅠA 情報科学ⅠB 情報科学ⅡA 情報科学ⅡB 情報科学ⅢA 情報科学ⅢB 情報科学ⅣA 情報科学ⅣB 情報科学ⅤA 情報科学ⅤB	兼任	講師	海津 直則 (55) ＜平成30年4月＞ 専門士 情報科学ⅠA 情報科学ⅠB 情報科学ⅡA 情報科学ⅡB 情報科学ⅢA 情報科学ⅢB 情報科学ⅣA 情報科学ⅣB 情報科学ⅤA 情報科学ⅤB	兼任	講師	海津 直則 (56) ＜平成30年4月＞ 専門士 情報科学ⅠA 情報科学ⅠB 情報科学ⅡA 情報科学ⅡB 情報科学ⅢA 情報科学ⅢB 情報科学ⅣA 情報科学ⅣB 情報科学ⅤA 情報科学ⅤB
兼任	講師	郡 海高 (54) ＜平成30年4月＞ 文学修士 東洋史概論	兼任	講師	郡 海高 (54) ＜平成30年4月＞ 文学修士 東洋史概論	兼任	講師	郡 海高 (55) ＜平成30年4月＞ 文学修士 東洋史概論	兼任	講師	郡 海高 (56) ＜平成30年4月＞ 文学修士 東洋史概論	兼任	講師	郡 海高 (57) ＜平成30年4月＞ 文学修士 東洋史概論
兼任	講師	関 裕子 (45) ＜平成30年4月＞ 修士（地域研究） 日本語Ⅰ上級ⅠA 日本語Ⅰ上級ⅠB	兼任	講師	関 裕子 (45) ＜平成30年4月＞ 修士（地域研究） 日本語Ⅰ上級ⅠA 日本語Ⅰ上級ⅠB	兼任	講師	関 裕子 (46) ＜平成30年4月＞ 修士（地域研究） 日本語Ⅰ上級ⅠA 日本語Ⅰ上級ⅠB	兼任	講師	関 裕子 (47) ＜平成30年4月＞ 修士（地域研究） 日本語Ⅰ上級ⅠA 日本語Ⅰ上級ⅠB	兼任	講師	関 裕子 (48) ＜平成30年4月＞ 修士（地域研究） 日本語Ⅰ上級ⅠA 日本語Ⅰ上級ⅠB
兼任	講師	宮崎 智絵 (52) ＜平成30年4月＞ 社会学修士 情報処理アドヴァンスト 情報処理アドヴァンスト 宗教学概論A 宗教学概論B 地域研究Ⅰ	兼任	講師	宮崎 智絵 (52) ＜平成30年4月＞ 社会学修士 情報処理アドヴァンスト 情報処理アドヴァンスト 宗教学概論A 宗教学概論B 地域研究Ⅰ	兼任	講師	宮崎 智絵 (53) ＜平成30年4月＞ 社会学修士 情報処理アドヴァンスト 情報処理アドヴァンスト 宗教学概論A 宗教学概論B 地域研究Ⅰ	兼任	講師	宮崎 智絵 (54) ＜平成30年4月＞ 社会学修士 情報処理アドヴァンスト 情報処理アドヴァンスト 宗教学概論A 宗教学概論B 地域研究Ⅰ	兼任	講師	宮崎 智絵 (55) ＜平成30年4月＞ 社会学修士 情報処理アドヴァンスト 情報処理アドヴァンスト 宗教学概論A 宗教学概論B 地域研究Ⅰ
兼任	講師	宮田 京彦 (49) ＜平成30年4月＞ Ph. D. (Second Language Acquisition) (米國) フレッシュマンイングリッシュリスニング&スピーキング トピック Business Writing Business Communication	兼任	講師	宮田 京彦 (49) ＜平成30年4月＞ Ph. D. (Second Language Acquisition) (米國) フレッシュマンイングリッシュリスニング&スピーキング トピック Business Writing Business Communication	兼任	講師	宮田 京彦 (50) ＜平成30年4月＞ Ph. D. (Second Language Acquisition) (米國) フレッシュマンイングリッシュリスニング&スピーキング トピック Business Writing Business Communication	兼任	講師	宮田 京彦 (51) ＜平成30年4月＞ Ph. D. (Second Language Acquisition) (米國) フレッシュマンイングリッシュリスニング&スピーキング トピック Business Writing Business Communication	兼任	講師	宮田 京彦 (52) ＜平成30年4月＞ Ph. D. (Second Language Acquisition) (米國) フレッシュマンイングリッシュリスニング&スピーキング トピック Business Writing Business Communication
兼任	講師	富永 真太郎 (37) ＜平成30年4月＞ 修士（経済・メディア） ビジネスIT・ⅡA ビジネスIT・ⅡB ビジネスIT・ⅢA ビジネスIT・ⅢB ビジネスIT・ⅣA ビジネスIT・ⅣB												

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	林 孝憲 (53) <平成30年4月> 修士(文学)	フレッシュマンイングリッシュリーディング&ライティング トピック	兼任	講師	林 孝憲 (53) <平成30年4月> 修士(文学)	フレッシュマンイングリッシュリーディング&ライティング トピック	兼任	講師	林 孝憲 (54) <平成30年4月> 修士(文学)	フレッシュマンイングリッシュリーディング&ライティング トピック	兼任	講師	林 孝憲 (55) <平成30年4月> 修士(文学)	フレッシュマンイングリッシュリーディング&ライティング トピック
兼任	講師	河野 利佳子 (45) <平成30年4月> 修士(文学)	フレッシュマンイングリッシュリーディング&ライティング	兼任	講師	河野 利佳子 (45) <平成30年4月> 修士(文学)	フレッシュマンイングリッシュリーディング&ライティング	兼任	講師	河野 利佳子 (47) <平成30年4月> 修士(文学)	フレッシュマンイングリッシュリーディング&ライティング	兼任	講師	河野 利佳子 (48) <平成30年4月> 修士(文学)	フレッシュマンイングリッシュリーディング&ライティング
兼任	講師	稲塚 勝正 (54) <平成30年4月> 修士(英語学)	フレッシュマンイングリッシュリスニング&スピーキング フレッシュマンイングリッシュリーディング&ライティング	兼任	講師	稲塚 勝正 (54) <平成30年4月> 修士(英語学)	フレッシュマンイングリッシュリスニング&スピーキング フレッシュマンイングリッシュリーディング&ライティング	兼任	講師	稲塚 勝正 (55) <平成30年4月> 修士(英語学)	フレッシュマンイングリッシュリスニング&スピーキング	兼任	講師	稲塚 勝正 (57) <平成30年4月> 修士(英語学)	フレッシュマンイングリッシュリスニング&スピーキング
兼任	講師	水橋 周夫 (46) <平成30年4月> 修士(文学)	フレッシュマンイングリッシュリスニング&スピーキング トピック	兼任	講師	水橋 周夫 (46) <平成30年4月> 修士(文学)	フレッシュマンイングリッシュリスニング&スピーキング トピック	兼任	講師	水橋 周夫 (47) <平成30年4月> 修士(文学)	フレッシュマンイングリッシュリスニング&スピーキング トピック	兼任	講師	水橋 周夫 (48) <平成30年4月> 修士(文学)	フレッシュマンイングリッシュリスニング&スピーキング トピック フレッシュマンイングリッシュリーディング&ライティング
兼任	講師	狹間 佳実 (50) <平成30年4月> 修士(文学)	フレッシュマンイングリッシュリスニング&スピーキング トピック	兼任	講師	狹間 佳実 (50) <平成30年4月> 修士(文学)	フレッシュマンイングリッシュリスニング&スピーキング トピック	兼任	講師	狹間 佳実 (52) <平成30年4月> 修士(文学)	フレッシュマンイングリッシュリスニング&スピーキング トピック	兼任	講師	狹間 佳実 (53) <平成30年4月> 修士(文学)	フレッシュマンイングリッシュリスニング&スピーキング トピック
兼任	講師	富地 克昌 (52) <平成30年4月> 工学士	広告戦略論 ビジネスアイデア論 消費心理分析 観光ビジネス論	兼任	講師	富地 克昌 (52) <平成30年4月> 工学士	広告戦略論 ビジネスアイデア論 消費心理分析 観光ビジネス論	兼任	講師	富地 克昌 (53) <平成30年4月> 工学士	広告戦略論 ビジネスアイデア論 消費心理分析 観光ビジネス論	兼任	講師	富地 克昌 (54) <平成30年4月> 工学士	広告戦略論 ビジネスアイデア論 消費心理分析 観光ビジネス論
兼任	講師	大塚 恭道 (43) <平成30年4月> スポーツ科学修士	スポーツマネジメント	兼任	講師	大塚 恭道 (43) <平成30年4月> スポーツ科学修士	スポーツマネジメント	兼任	講師	大塚 恭道 (44) <令和2年4月> スポーツ科学修士	スポーツマネジメント				
兼任	講師	宮本 健明 (59) <平成31年4月> 法学修士	簿記A 簿記B 簿記演習	兼任	講師	宮本 健明 (59) <平成31年4月> 法学修士	簿記A 簿記B 簿記演習	兼任	講師	宮本 健明 (60) <平成31年4月> 法学修士	簿記A 簿記B 簿記演習	兼任	講師	宮本 健明 (61) <平成31年4月> 法学修士	簿記演習
兼任	講師	豊嶋 聡 (55) <平成31年4月> 経済学修士	国際経営論A 国際経営論B フィールドワーク論B	兼任	講師	豊嶋 聡 (55) <平成31年4月> 経済学修士	国際経営論A 国際経営論B フィールドワーク論B	兼任	講師	豊嶋 聡 (57) <令和2年4月> 経済学修士	国際経営論A 国際経営論B フィールドワーク論B	兼任	講師	豊嶋 聡 (58) <令和2年4月> 経済学修士	国際経営論A 国際経営論B フィールドワーク論B
兼任	講師	原田 有造 (70) <平成31年4月> Master in Public Affairs	英語で学ぶ経済学A 英語で学ぶ経済学B	兼任	講師	原田 有造 (71) <令和2年4月> Master in Public Affairs	英語で学ぶ経済学A 英語で学ぶ経済学B	兼任	講師	原田 有造 (72) <令和2年4月> Master in Public Affairs	英語で学ぶ経済学A 英語で学ぶ経済学B				
兼任	講師	菊地 敬 (44) <平成31年4月> M.B.A.(中国)	流通システム論A 流通システム論B	兼任	講師	菊地 敬 (44) <平成31年4月> M.B.A.(中国)	流通システム論A 流通システム論B	兼任	講師	菊地 敬 (45) <令和2年4月> M.B.A.(中国)	流通システム論A 流通システム論B	兼任	講師	菊地 敬 (46) <令和2年4月> M.B.A.(中国)	流通システム論A 流通システム論B

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年 齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年 齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年 齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年 齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師 水谷 雅志 (53) ＜平成30年4月＞ 博士(理学)	基礎数学A 基礎数学B 情報科学②A 情報科学②B									
兼任	講師 濱田 修一 (60) ＜平成32年4月＞ 博士(農学)	商品開発論 経営実務B	兼任	講師 濱田 修一 (61) ＜令和2年4月＞ 博士(農学)	商品開発論 経営実務B	兼任	講師 濱田 修一 (62) ＜令和2年4月＞ 博士(農学)	商品開発論 経営実務B			
兼任	講師 勝川 嘉徳 (55) ＜平成32年4月＞ 法学修士	経営実務A	兼任	講師 勝川 嘉徳 (55) ＜平成32年4月＞ 法学修士	経営実務A	兼任	講師 勝川 嘉徳 (56) ＜令和2年4月＞ 法学修士	経営実務A			
兼任	講師 川村 晃明 (57) ＜平成31年4月＞ 社会学士	マスメディア論A メディアと社会的責任A	兼任	講師 川村 晃明 (57) ＜平成31年4月＞ 社会学士	マスメディア論A メディアと社会的責任A	兼任	講師 川村 晃明 (58) ＜平成30年4月＞ 社会学士	マスメディア論A メディアと社会的責任A	兼任	講師 川村 晃明 (59) ＜平成31年4月＞ 社会学士	マスメディア論A メディアと社会的責任A
兼任	講師 金井 健史 (40) ＜平成31年4月＞ 修士(工学)	キャリアマネジメントⅠ キャリアマネジメントⅡ	兼任	講師 金井 健史 (40) ＜平成31年4月＞ 修士(工学)	キャリアマネジメントⅠ キャリアマネジメントⅡ	兼任	講師 金井 健史 (41) ＜平成31年4月＞ 修士(工学)	キャリアマネジメントⅠ キャリアマネジメントⅡ	兼任	講師 金井 健史 (43) ＜平成31年4月＞ 修士(工学)	キャリアマネジメントⅠ キャリアマネジメントⅡ エグゼクティブ・ブレンプゼミナール キャリアデザイン①
兼任	講師 横手 翔太 (31) ＜平成31年4月＞ 博士(法務)	民法ⅠA 民法ⅠB 民法ⅡA 民法ⅡB 民法演習	兼任	講師 横手 翔太 (31) ＜平成31年4月＞ 博士(法務)	民法ⅠA 民法ⅠB 民法ⅡA 民法ⅡB 民法演習	兼任	講師 横手 翔太 (32) ＜令和2年4月＞ 博士(法務)	民法ⅠA 民法ⅠB 民法ⅡA 民法ⅡB 民法演習	兼任	講師 横手 翔太 (34) ＜令和2年4月＞ 博士(法務)	民法ⅠA 民法ⅠB 民法ⅡA 民法ⅡB 民法演習 民事訴訟法A 民事訴訟法B
兼任	講師 吉田 夏也 (56) ＜平成31年4月＞ 博士(文学)	ビジネス統計学A ビジネス統計学B	兼任	講師 吉田 夏也 (56) ＜平成31年4月＞ 博士(文学)	ビジネス統計学A ビジネス統計学B	兼任	講師 吉田 夏也 (57) ＜平成31年4月＞ 博士(文学)	ビジネス統計学A ビジネス統計学B	兼任	講師 吉田 夏也 (58) ＜平成31年4月＞ 博士(文学)	ビジネス統計学A ビジネス統計学B
兼任	講師 佐藤 敦 (61) ＜平成32年4月＞ 学術修士 Master in Public Administration (MPA)	英語で学ぶ経営学A 英語で学ぶ経営学B	兼任	講師 佐藤 敦 (61) ＜平成32年4月＞ 学術修士 Master in Public Administration (MPA)	英語で学ぶ経営学A 英語で学ぶ経営学B	兼任	講師 佐藤 敦 (62) ＜令和2年4月＞ 学術修士 Master in Public Administration (MPA)	英語で学ぶ経営学A 英語で学ぶ経営学B			
									兼任	講師 朝村 和彦 (38) ＜令和2年4月＞ 修士(経営学) 修士(環境工学)	英語で学ぶ経営学A 英語で学ぶ経営学B
									兼任	講師 阿部 由美子 (39) ＜平成31年4月＞ 修士(工学)	海外社会事情ⅠA 海外社会事情ⅠB 海外社会事情ⅡA 海外社会事情ⅡB 地域研究Ⅳ
									兼任	講師 阿部 由美子 (39) ＜平成31年4月＞ 修士(工学)	海外社会事情ⅠA 海外社会事情ⅠB 海外社会事情ⅡA 海外社会事情ⅡB 地域研究Ⅳ
									兼任	講師 津村 敬雄 (53) ＜平成31年4月＞ 修士(工学)・修士(政策・メディア)	タスクリスニング
									兼任	講師 津村 敬雄 (53) ＜平成31年4月＞ 修士(工学)・修士(政策・メディア)	タスクリスニング
									兼任	講師 橋本 真司 (48) ＜令和2年4月＞ 博士(経済学) (香川科技大学)	経済発展論A 経済発展論B
									兼任	講師 橋本 真司 (48) ＜令和2年4月＞ 博士(経済学) (香川科技大学)	経済発展論A 経済発展論B
									兼任	講師 藤田 節子 (66) ＜令和2年4月＞ 社会学士	情報資源総論演習
									兼任	講師 藤田 節子 (66) ＜令和2年4月＞ 社会学士	情報資源総論演習
									兼任	講師 深野 勉 (45) ＜令和2年4月＞ 修士(社会情報学)	ITリテラシーA ITリテラシーB
									兼任	講師 深野 勉 (45) ＜令和2年4月＞ 修士(社会情報学)	ITリテラシーA ITリテラシーB
									兼任	講師 武蔵 秀俊 (41) ＜令和2年4月＞ 史学学士	キャリアデザイン① エグゼクティブブレンプゼミナール 商品開発論 キャリアデザイン②

(1) ①-②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・「基礎ゼミ」(中山教授、佐藤教授、須藤教授、加藤講師担当)は、効果的な履修が出来るようにするための時間割編成を行ったことによる担当者変更(30)
- ・「経済学A」「経済学B」は、効果的な履修が出来るようにするための時間割編成を行ったことによる担当者変更(30)
- ・「経営学概論A」「経営学概論B」「ITリテラシーA」「ITリテラシーB」「統計学入門A」「統計学入門B」は、学生の教育効果を高めるため増コマとし担当者追加で開講(30)
- ・「総合英語Ⅵ(ビジネス)」「総合英語Ⅶ(7&7シカ)」「総合英語Ⅷ(TOEIC)」は、本多教授の海外研修(1年間)取得のため、平成30年度から担当者変更で開講(30)
- ・「海外直接投資論A」「海外直接投資論B」「国際経済論A」「国際経済論B」は、3・4年次開講科目のため本年度は開講せず平成32年度の開講であるが、当初担当予定の手島教授が死去、手島教授の後任担当者の山田兼任講師が一身上の都合のため辞退しているため、現在担当者未定。平成31年度中に担当者を決して平成32年度開講予定。(30)
- ・「国際金融論A」「国際金融論B」「ファイナンスA」「ファイナンスB」は、3・4年次開講科目のため本年度は開講せず平成32年度の開講であるが、当初担当予定の田嶋教授が剣道により他校へ異動したため、現在担当者未定。平成31年度中に担当者を決して平成32年度開講予定。(30)
- ・「看護教授の「プレッシャー・リカバリー・セッション」は、本多教授の海外研修取得によりその持ちコマを担当するため、担当者変更で開講(30)
- ・「日本文化特殊研究②A(日本の民俗信仰)」「日本文化特殊研究②B(日本の民俗信仰)」は、3・4年次開講科目のため本年度は開講せず平成32年度の開講であるが、当初担当予定の谷口教授が定年退職のため、現在担当者未定。平成31年度中に担当者を決して平成32年度開講予定。(30)
- ・「情報処理②」(高岡教授担当)「生涯学習概論」(若井田教授担当)「中国語②」(張兼担講師)は、効果的な履修が出来るようにするための時間割編成を行ったことによる担当者変更(30)
- ・「総合英語(コミュニケーション)」「総合英語(ビジネス)」は、効果的な履修が出来るようにするための時間割編成を行ったことによる担当者変更(30)
- ・「情報処理①」「情報処理②」(海津講師担当)は、効果的な履修が出来るようにするための時間割編成を行ったことによる担当者変更。海津兼任講師は当該科目に代わって水谷兼任講師が担当予定であった「情報科学②A」「情報科学②B」を担当(30)
- ・「ビジネスIT・ⅡA」「ビジネスIT・ⅡB」は、2年次開講科目のため本年度は開講せず平成31年度の開講であるが、当初担当予定の宮入兼任講師が一身上の都合により退職のため、現在担当者未定。平成30年度中に担当者を決して平成31年度開講予定。同じく「ビジネスIT・ⅢA」「ビジネスIT・ⅢB」「ビジネスIT・ⅣA」「ビジネスIT・ⅣB」は、3・4年次開講科目のため本年度は開講せず平成32年度の開講であるが、当初担当予定の宮入兼任講師が一身上の都合により退職のため、現在担当者未定。平成31年度中に担当者を決して平成32年度開講予定。(30)
- ・「地域研究Ⅴ」は、3・4年次開講科目のため本年度は開講せず平成32年度の開講であるが、当初担当予定の佐藤兼任講師が一身上の都合により退職のため、現在担当者未定。平成31年度中に担当者を決して平成32年度開講予定。(30)
- ・「中国語①」は、効果的な履修が出来るようにするための時間割編成を行ったことによる担当者変更(30)
- ・「日本史概論A」「日本史概論B」は、当初担当予定の小宮兼任講師が一身上の都合により退職のため、平成30年度から担当者変更で開講(30)
- ・「地域研究Ⅱ」は、3・4年次開講科目のため本年度は開講せず平成32年度の開講であるが、当初担当予定の中村兼任講師が一身上の都合により退職のため、現在担当者未定。平成31年度中に担当者を決して平成32年度開講予定。(30)
- ・「中国語①」は、当初担当予定の南兼兼任講師が一身上の都合により退職のため、平成30年度から担当者変更で開講(30)
- ・「新兼任講師担当の「中国語①」は、効果的な履修が出来るようにするための時間割編成を行ったことによる担当者変更(30)
- ・「経営の理論・実務A」「経営の理論・実務B」は、3・4年次開講科目のため本年度は開講せず平成32年度の開講であるが、当初担当予定の杉本兼任講師が定年退職のため、担当者変更で平成32年度開講予定。(30)
- ・「地球環境論A」「地球環境論B」は、田口兼任講師が担当予定であったが、定年退職のため担当できなくなったため、非常勤講師をもって開講することとしたところ、その非常勤講師も着任出来なくなったため、止むを得ず休講とした。(30)
- ・「基礎数学A」「基礎数学B」は、水谷兼任講師が担当予定であったが、一身上のため担当できなくなったため、非常勤講師をもって開講することとしたところ、その非常勤講師も着任出来なくなったため、止むを得ず休講とした。(30)

【令和元年度】

- ・「基礎ゼミ」(岩崎教授、岩田教授、須藤教授、加藤講師、今井講師、白石教授担当)は、履修上の利便性を高めるための時間割編成を行ったことによる担当者変更(元)
- ・「エグゼクティブ・ブレップゼミナール」(渡辺教授、岩崎教授、小泉准教授、小久保教授、加藤講師、今井講師)は、履修上の利便性を高めるための時間割編成を行ったことによる担当者変更(元)
- ・「経済学A」「経済学B」は、学生にとって利便性の高い履修が出来るように時間割編成を行ったことによる担当者変更(元)
- ・「経営学概論A」「経営学概論B」は、学修効果を高めるため担当教員を増員して開講(元)
- ・「法学A」「法学B」は、学生にとって利便性の高い履修が出来るように時間割編成を行ったことによる担当者変更(元)
- ・「企業法A」「企業法B」は、学生にとって利便性の高い履修が出来るように時間割編成を行ったことによる担当者変更(元)
- ・「簿記A」「簿記B」は、学生にとって利便性の高い履修が出来るように時間割編成を行ったことによる担当者変更(元)
- ・「マクロ経済学入門A」「マクロ経済学入門B」は、効果的な履修が出来るようにするための時間割編成による担当者変更と担当者増員して開講(元)
- ・「統計学入門A」は、効果的な履修が出来るようにするための時間割編成を行ったことによる担当者変更(元)
- ・「ビジネスIT・ⅠA」「ビジネスIT・ⅠB」「ビジネスIT・ⅢA」「ビジネスIT・ⅢB」は、効果的な履修が出来るようにするための時間割編成を行ったことによる担当者変更(元)
- ・「吹川准教授の他大学就任に伴い、担当科目である「基礎ゼミ」「エグゼクティブ・ブレップゼミナール」「統計学入門B」「専門ゼミナール④A」「専門ゼミナール④B」は、新たに今井専任講師を採用し同専任講師が担当することとした。(元)
- ・「佐藤一樹教授が家庭の事情により退職したため、「海外社会事情ⅡA」「海外社会事情ⅡB」「地域研究Ⅳ」は阿部非常勤講師に替えて開講(元)
- ・「表准教授が退職を申し出たため、担当科目である「フレッシュマンイングリッシュリーディング&ライティング」「フレッシュマンイングリッシュリーディング&スピーキング」「トピック」「プラクティカルイングリッシュ」「イングリッシュセミナー」「Discussion」「Advanced TOEIC」は、新たに小澤准教授を採用し同准教授が担当することとした。(元)
- ・「中国語①」は渡辺教授が定年退職のため、塩田教授に担当者を変更して開講(元)
- ・「情報処理①」「情報処理②」は、効果的な履修が出来るようにするための時間割編成を行ったことによる担当者変更(元)
- ・「中国語①」は、効果的な履修が出来るようにするための時間割編成を行ったことによる担当者変更(元)
- ・「早野兼任講師の定年退職により、「図書館概論」「図書館制度・経営論」「情報サービス論」「情報サービス演習Ⅰ」「情報サービス演習Ⅱ」は担当者を変更して開講(元)
- ・「寺沢兼任講師の定年退職により、「フレッシュマンイングリッシュリーディング&ライティング」「英語プレゼンテーション」は担当者を変更して開講(元)
- ・「中村兼任講師の定年退職により、「博物館資料保存論」は担当者を変更して開講(元)
- ・「木村兼任講師の科目担当辞退により、「ロシア語②」「ロシア語③」は担当者を変更して開講(元)
- ・「阿部兼任講師の退職により、「日本事情A」「日本事情B」は担当者を変更して開講(元)
- ・「経営の理論・実務A」「経営の理論・実務B」は、3・4年次開講科目のため本年度は開講せず令和2年度の開講であるが、当初担当予定の杉本兼任講師が定年退職のため、野田兼任講師に担当者を変更して令和2年度開講予定。(元)
- ・「前年度止むを得ず休講とした「地球環境論A」「地球環境論B」は、種松兼任講師が担当し開講(元)
- ・「トピック」は、効果的な履修が出来るようにするための時間割編成を行ったことによる担当者変更(元)
- ・「総合英語Ⅵ(ビジネス)」「総合英語Ⅶ(7&7シカ)」「総合英語Ⅷ(TOEIC)」は、本多教授の海外研修(1年間)終了のため、今年度から担当者を変更して開講(元)
- ・「タスクリスニング」は、効果的な履修が出来るようにするための時間割編成を行ったことによる担当者変更(元)
- ・「岩田准教授が教授に昇任(元)

【令和2年度】

- ・「キャリアデザイン①～④」は大野兼任講師の定年退職に伴い、稲垣兼任講師に変更して開講。
- ・「会社法A・B」は、専任教員の持ちコマの変更により、担当者を変更して開講。
- ・「経営実践A・B」「ファイナンスA・B」は、より教育効果を高めるため専任教員が担当して開講。
- ・「英語で学ぶ経営学A・B」「英語で学ぶ経済学A・B」は、担当者を変更して開講。
- ・「フィールドワーク論A」は、担当予定であった吹川准教授が昨年度劇変で他大学に転出したため、担当者変更で開講。
- ・「マクロ経済学入門A・B」は、昨年度の受講希望者の状況を勘案し、開講コマ数を減じて開講。
- ・「民法A・B」「民法ⅡA・B」「法学A・B」は、土屋兼任教授の定年退職のため、山倉兼任講師を採用して開講。
- ・「国際経営論A・B」は、専任教員の科目の持ち替えのため、担当者を変更して開講。
- ・「国際金融論A・B」松島・原田両兼任講師が退職のため、飯田兼任教授に変更して開講。
- ・「税法A・B」は、松岡兼任講師が退職のため、本村兼任講師に変更して開講。
- ・「地域研究Ⅱ」は、担当者の科目の持ち替えにより、担当者を変更して開講。
- ・「グローバルカレントトピックス」「総合英語Ⅰ(コミュニケーション)」「総合英語Ⅵ(ビジネス)」「総合英語Ⅶ(メディア)」は、ファルヴォ兼任教授が定年退職のため、担当者を変更して開講。
- ・「中国語①」は、担当者間の科目の持ち替えのため、担当者を変更して開講。
- ・「基礎数学B」は、前年度休校であったが岩崎教授を配置して開講。
- ・「フランス語②」「海外社会事情ⅣA・B」は、中嶋兼任講師が退職のため、マティアス兼任講師に変更して開講。
- ・「表彰メディア史A・B」は、谷島兼任講師に変更して開講。
- ・「日本文化史A・B」は、林兼講師に変更して開講。
- ・「比較文化概論A・B」は、前年度休講であったが増田兼任教授を配置して開講。
- ・「情報サービス演習Ⅰ」は、昨年度の受講希望者の状況を勘案し、開講コマ数を減じて開講。
- ・「ボランティア論」は、担当者がオリンピック関連業務のため担当を辞退、やむを得ず休講とした。
- ・「博物館教育論」は、小松兼任講師が定年退職のため、足立兼任講師に変更して開講。
- ・「比較文学・文化研究②A・B」は、藤田兼任講師退職のため、田村兼任講師に変更して開講。
- ・「スポーツマネジメント」は、大塚兼任講師退職のため、藤井兼任講師に変更して開講。
- ・手賀兼任教授は、研究休暇取得のため、今年度は授業担当しない。なお、担当予定であった「海外社会事情ⅣA・B」は隔年開講のため、もともと本年度は開講しないこととしていた。

【令和3年度】

- ・「基礎ゼミ」「エグゼクティブ・ブレッグゼミナール」は、履修上の利便性を高めるための時間割編成を行ったことによる担当者変更。
- ・佐藤晋教授、学部長に就任と、それによる担当科目の持ち替え。
- ・渡辺教授、今年度末退職予定に伴う専門ゼミナール等年次進行科目の削減。
- ・岩崎教授、2年次生履修科目の「専門ゼミナール②」は1年次に履修者がいなかったため未開講。
- ・須藤教授、学科長に就任と、それによる担当科目の持ち替え。
- ・高岸准教授、教授に昇進。「専門ゼミナール①②」は履修者がいなかったため未開講。
- ・加藤講師の他大学就任に伴い、門傳講師を採用。
- ・飯田兼担教授、担当科目の持ち替えにより再度「国際経済論A・B」を担当。
- ・手賀兼担教授、担当科目の持ち替えにより「地域研究V」を追加担当。
- ・森本兼担講師の他大学就任に伴い、中垣兼担教授を採用。
- ・菊地兼担講師、担当科目の持ち替えにより担当科目変更。2年次から持ち上がりの3年次「専門ゼミナール②」を追加。
- ・英語・中国語等の外国語科目は担当者間で科目の持ち替えにより適宜変更。
- ・仙石兼担講師を採用。「中国語①」を担当。前田兼任講師退任による。
- ・足立兼担講師、担当科目の持ち替えにより「博物館・メディア論」を追加。
- ・林兼担講師、担当科目の持ち替えにより「日本文化特殊研究①②」を追加。
- ・マティアス兼担講師、担当科目の持ち替えにより「フランス語①」を追加。「海外社会事情V」は他学部との担当科目調整のため未開講。
- ・金山兼任講師、須藤学科長に代わり「ITリテラシーA・B」追加担当。
- ・古閑兼任講師辞任、「インターンシップ」未開講。「キャリアデザイン①」は金井兼任講師が担当。
- ・浜井兼任講師辞任に伴い徳永兼任講師を採用。「日本史概論A・B」を担当。
- ・木村兼任講師辞任に伴い黒川兼任講師を採用。「税法A・B」を担当。
- ・中川兼任講師退任に伴い内藤兼任講師を採用。「フランス語①③」を担当。
- ・田村兼任講師辞任に伴い和田兼任講師を採用。「比較文学・文化研究②A・B」を担当。
- ・木村兼任講師退任に伴い古市兼任講師を採用。「簿記A・B」「財務会計論A・B」を担当。
- ・宮本兼任講師辞任に伴い大沼専任講師を採用。「簿記演習」を担当。
- ・菅兼任講師辞任、「国際経営論A・B」は未開講。「フィールドワーク論B」はコロナ禍のため未開講。
- ・濱田兼任講師辞任、「商品開発論」は武居兼任講師が担当。
- ・川村兼任講師退任、「マスメディア論」「メディアと社会的責任A」は未開講。
- ・椎子兼任講師、担当科目の持ち替えにより科目変更。
- ・榎本兼任講師辞任、「経済発展論A・B」は未開講。
- ・英語科目担当者として、豊田兼任講師、宮田兼任講師、アンダーウッド兼任講師、モラレス兼任講師、グレッグ兼任講師を採用。
- ・中国語科目担当者として、斎藤兼任講師を採用。
- ・図書館司書課程科目担当者として、磯部兼任講師を採用。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 認可で設置された学部等の専任教員数を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
10	5
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	助手 (B')
7	3	1	0	11	0	7	2	2	0	11	0
(5)	(5)	(1)	(0)	(11)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)	助手 (D')
7	2	2	0	11	0	7	2	2	0	11	0
(0)	(△1)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(△1)	(1)	(0)	(0)	(0)

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。

・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を要済みであり、

完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員の うち、定年を延長し て採用する教員数
70（平成16年3月31日 専任教員在籍者） 又は65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、

及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている

教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二桁書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{11}{11} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{11} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
合計（D）					後任補充状況の集計（E）		
就任を辞退した教員数					①の合計数（a）		
担当科目数の合計（a）+（b）+（c）					②の合計数（b）		
					③の合計数（c）		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時 期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
1	准教授	咲川 可央子	H31.3	必修	基礎ゼミ	①	H31.3.31付け、他大学への就任が決まったため辞任（元）						
				必修	エグゼクティブ・フレップゼミナール	①							
				必修	統計学入門B	①							
				必修	専門ゼミナール①A	①							
				必修	専門ゼミナール①B	①							
2	講師	加藤 木綿美	R3.3	必修	基礎ゼミ	①	R3.3.31付け他大学への就任が決まったため辞任（3）						
				必修	エグゼクティブ・フレップゼミナール	②							
				必修	経営学概論A	①							
				必修	経営学概論B	①							
				選択	経営管理論A	③							
				選択	経営管理論B	③							
				必修	専門ゼミナール①A	①							
				必修	専門ゼミナール①B	①							
				必修	専門ゼミナール②A	①							
				必修	専門ゼミナール②B	①							
合 計（F）					後任補充状況の集計（G）								
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
2	人	必修	13	科目	必修	12	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
		選択	2	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	2	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	15	科目	計	12	科目	計	1	科目	計	2	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）					後任補充状況の集計（E）+（G）		
辞任等した教員数					①の合計数（a）		
担当科目数の合計（a）+（b）+（c）					②の合計数（b）		
					③の合計数（c）		
2	人	必修	13	科目	必修	12	科目
		選択	2	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	15	科目	計	12	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{2}{11} = 18.18\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

1 人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計					後任補充状況の集計		
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

加藤講師の割愛による本学辞任については、令和2年度途中に先方大学から割愛願が提出されたため、年度内に後任の専任教員を公募し、門傳講師を採用することとした。学生への周知については、特に2～4年次開講科目「専門ゼミナール」については、予め担当者変更を行う旨、前年度内に各学年の学生に周知を行っていた。その他の科目については、新担当者を引き継ぎを行い、学生へは履修登録期間前に周知していたため、履修に不利益が生じるような状況にはなかった。

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
届 出 時 (平成29年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)	該当なし		

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<国際政治経済学部 国際経営学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

大学設置基準第25条の3に規定されている「授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究を実施する」ことを、二松学舎大学学則第9条の2に規定する大学運営会議が所管するとともに、自己点検・評価及びFD活動を円滑に行うため、大学運営会議の下に、「自己点検・評価実施委員会」を設置している。自己点検・評価実施委員会は、本学の学部・研究科から選出された委員及び事務職員数名によって構成され、大学運営会議を通じ、学長が行う全学的な意思決定として、各学部・研究科と緊密な連携を取った自己点検・評価及びFD活動が実施されている。また、大学設置基準第42条の3に規程されている「大学は、当該大学の教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、その職員に必要な知識及び技能を習得させ、並びにその能力及び資質を向上させるための研修の機会を設けることその他必要な取組を行うものとする」に基づき、SD活動を行うため「SD委員会」を設置している。SD委員会は、設置法人の最高意思決定機関である理事会の有力メンバーである総務担当常任理事を委員長とし、委員は理事長が委嘱する幹部を通じ計画的にSD活動が実施されている。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

自己点検・評価実施委員会は令和2年度に8回開催された。年度計画に基づく授業公開や学生による授業アンケート、学生満足度調査、FD講演会等の企画・実施のほか、IR推進室による学修成果や教育研究等の改善事項に関する分析結果を聴取・検証している。自己点検・評価実施委員会は、定足数に係る規定はないが、議長（副学長）の方針に基づき、各学部・研究科それぞれ半数以上の出席を確認したうえで運営されている。さらに、令和2年度もFD講演会を2回企画・実施するとともに、講演内容のフォロー・アップなどを行い、教員の全員参加によりFDが行われるよう取組んでいる。また、SD委員会は令和2年度に4回開催した。階層別の研修に加え教職員が共に参加するSD講演会を1回実施し、教職協働の意義付けと意識の向上を図るSD活動に取り組んでいる。

c 委員会の審議事項等

自己点検・評価実施委員会では、規程を設け、次の事項を企画・検討するとともに、大学運営会議に上程し、学長が行う全学的な意思決定として、諸施策を実行している。

- (1) 自己点検・評価の実施計画の策定、その実施及び調整
- (2) 自己点検・評価に関する資料収集及び啓発活動等
- (3) 自己点検・評価項目について、各個別項目点検委員会から提出された報告書の集約及び全体の報告書の作成
- (4) FD活動の企画・立案及び実施
- (5) FD活動に関する情報収集及び啓発
- (6) 授業アンケート及び大学の諸制度等に関するアンケート等の実施とFD活動への活用
- (7) 学部・研究科等のFD活動のサポート
- (8) その他必要と認められた事項

SD委員会では、規程を設け、次の事項を企画・検討するとともに、諸施策を実行している。

- (1) 学校法人二松学舎全体のSD計画の統括・管理
- (2) 研修の年次計画・プログラムの検討及び実施に関する事項
- (3) 外部研修受講者、外部機関への派遣者の選考
- (4) 研修報告会の実施
- (5) 第9条による補助対象者の審査・決定
- (6) その他SDに関する事項

② 実施状況

a 実施内容

自己点検・評価実施委員会及びSD委員会が令和2年度において行った主な施策は次のとおりである。
国際政治経済学部 国際経営学科に所属する教員についても、こうした「授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究」を行う組織に加わり、活動している。なお、毎年度「教員による授業公開」を実施しているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、実施を取りやめた。

- ・ 学生による授業アンケートと集計結果の教員（非常勤を含む）還元及びコメント・シート徴求
- ・ 学生満足度調査の実施と分析結果及び提案事項の聴取・検証
- ・ FD活動の企画・実施及びフォローアップ、促進
- ・ 情報公開（FDニュースレター及びニュースIRの発行等）
- ・ 教職員向けSD講演会「教育と経営に関する研修会」の開催
- ・ SDニュースの配信

b 実施方法

<授業改善のためのアンケート>

「学生による授業アンケート」を春学期・秋学期それぞれの最終週辺りの講義時間を使用して、クラス5名以上の学部・研究科全ての授業について、令和2年度はWEB形式のアンケートを実施している。学生から寄せられた選択回答及び自由記述については、個別授業ごとに集計・集約のうえ担当教員（専任・非常勤）に配付している。同時に、担当教員には、当該アンケート結果を受けた所感と改善に向けての取組みを記したコメントシートの提出を求め、学生のアンケート結果や声と向き合う機会を設けているほか、所感や改善に向けての取組みを列記のうえ、自己点検・評価実施委員会での点検・検証や大学運営会議での検討に付し、授業改善への組織的な取組みに繋げている。

<学生満足度調査>

令和2年度（秋学期試験期間直前）、1年生と3・4年生を対象に、WEB形式と自由記述を内容とする学生満足度調査を実施している。授業アンケートに記載された、①学修時間（課程・課外）、満足度調査による②能力や知識の変化に関する自己評価③教育内容や設備・支援に関する満足度などを主な分析対象としている。こうした分析結果については、IR推進室の改善に向けた提言報告に繋げ、自己点検・評価実施委員会及び大学運営会議において点検・検証するとともに、学長が行う全学的な意思決定として、施策の実行に移している。

<FD活動の企画・実行・推進>

令和2年度は、自己点検・評価実施委員会によるFD講演会を2回実施したほか、学部や関係教員でのFD活動を自己点検評価・実施委員会の情宣・管理運営の下で3回行った。

<情報公開>

FD活動について、教職員、学生、保護者など広く学内外へその活動内容や成果を周知するとともに、大学としての内部保証に関する説明責任を果たす一助として、FDニュース・レターとニュースIRを発行している。年度あるいは春学期・秋学期毎に作成し、教職員には学内メールで、学生にはLive Campus (web) により周知している。また、印刷物を父母会報に同梱して、保護者へも周知するとともに、ホームページにも掲載し、情報を公開している。特にニュースIRでは、学生満足度調査結果の分析及び改善に向けた提言報告と自己点検・評価実施委員会及び大学運営会議における点検・検証を経て実現した改善事項の応答性を紹介し、大学における質保証への取組みを周知することに重点を置いている。

<教職員向けSD講演会「教育と経営に関する研修会」の開催>

令和2年度もSD委員会が、教職員が共に参加するSD講演会「教育と経営に関する研修会」を計画・実施し、教職協働の更なる意義浸透を図るとともに、意識を高めた。

<SDニュースの配信>

教育関係の基本的な知識及び情報の共有を図るため、大学改革等に係る時事ニュースを学内イントラネット経由で全教職員に配信し、最新の教育関連情報の周知を行った。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

自己点検・評価実施委員会及びSD委員会における活動状況は上述の①実施体制 b 委員会の開催状況の通りであり、その具体的内容は②実施状況 b 実施方法の通りである。

FD講演会及びSD講演会の実施状況と参加状況は次のとおりである。

<自己点検評価実施委員会によるFD講演会>

令和2年度中2回開催 延参加人数：135名（教員 125名、職員 10名）

<SD委員会によるSD講演会>

令和2年度中1回開催 延参加人数：154名（教員 62名、職員 92名）

＜学部や関係教員によるFD活動・令和2年度＞

中国文学科FD活動	令和2年度中	2回	延参加人数：20名
クラウドコンピューティングFD活動	令和2年度中	1回	延参加人数：4名

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

実施結果について、自己点検・評価実施委員会及び大学運営会議における点検・検証を経て実施された施策は次のとおりである。

- 1) 「学生による授業アンケート」結果を受けた所感と改善に向けての取組みを記したコメントシートに記載された教育実践を情報共有するとともに、学部・研究科固有のFD活動との連携を促進。
- 2) 学生満足度調査分析結果を踏まえ、a. アクティブ・ラーニングを意識した授業経営・FDの実施、b. 初年次教育の工夫、c. 施設利便性の向上等への取組み・推進。
- 3) FD活動を通じた教育環境変化や課題の周知、実践事例の共有と普及・促進、教育に関する理論の共有。
- 4) 情報公開を通じた自律的検証の促進と改善への取り組み強化。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・毎年度、各セメスター終盤に実施（年2回、「学生による授業アンケート」）
- ・原則、各セメスターの13週目（WEB形式）

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・学生から寄せられた選択回答及び自由記述については、個別授業ごとに集計・集約のうえ担当教員（専任・非常勤）に配付。
- ・学部学科単位の集計結果を教授会等で報告。学生にはアンケート結果を図書館で閲覧できるようにしている。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 国際政治経済学部国際経営学科は、国際経済事象の学習・研究を通し、企業経営を巡る諸領域の応用実践的な専門知識を修得させるとともに、情報・外国語の運用能力を涵養し、さらに、国際的な企業活動に生じる課題を見極め解決する力、国際社会を生き抜く実践的な「創造的思考力」と社会の変化に対応して自らのキャリアを主体的に切り開く力を身に付けた、より豊かで生産性の高い国際社会の発展構築に貢献する人材を養成する目的で設置された。 令和3年度においては、国際経営学科の志願者を含む国際政治経済学部入試において、入学定員240名に対し730名の志願者を集め、国際経営学科入学定員80名に対し84名の入学者数であった。今年度も入学志願者数を減らさぬよう広報活動を充実して行く。 これまで履修した基礎科目、教養専門科目、外国語科目等を通して、国際経営分野の基礎知識、専門知識、研究方法を修得することが出来た。当該学科の学習の核となる「専門ゼミナール」においても個人の研究テーマの専門性が深まり、更に高度に応用させる研究方法にもつながった。 今年度は修得した経営学や国際ビジネス分野の基本的な知識と発展・応用させた学問によって研究の裾野を広げ、多角的な視点に立って問題を分析し、課題の設定と解決する能力が培われると考えられる。今後の国際社会を自ら生き抜く力を養い、国際社会に貢献できる自立した人材を輩出していく。 ② 自己点検・評価報告書 a 公表（予定）時期 ・令和3年4月28日 公表 b 公表方法 ・大学ホームページ上に公開 (https://www.nishogakusha-u.ac.jp/about/torikumi/gakumu.html) ③ 認証評価を受ける計画 ・令和9年度に公益財団法人大学基準協会の大学評価（認証評価）を受審予定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度） a 公表予定の有無 [<u>有</u> ・ 無] 《aで「有」の場合》 b 公表（予定）時期 [<u>調査結果公表後1ヶ月以内</u> ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降] c 公表方法 [<u>ウェブサイトへの掲載</u> ・ その他 ()] 《aで公表「無」の場合》 d 公表しない理由 []
--

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。